



オンラインサロン嚥下セミナー

5月31日（水） 20:00～

基礎から学ぶ

ミーティング

脳外臨床研究会

嚥下セミナー講師

小西

弘晃

基礎から学ぶシーティング (嚙下編)

①シーティング (seating) とは？

②ADLに必要な座位とは？

③ADLに必要な座位の構成要素・評価について

④車椅子の選定・調整について

(座面角度・バックサポート・フットレストを中心に)

シーティング (seating) って何？

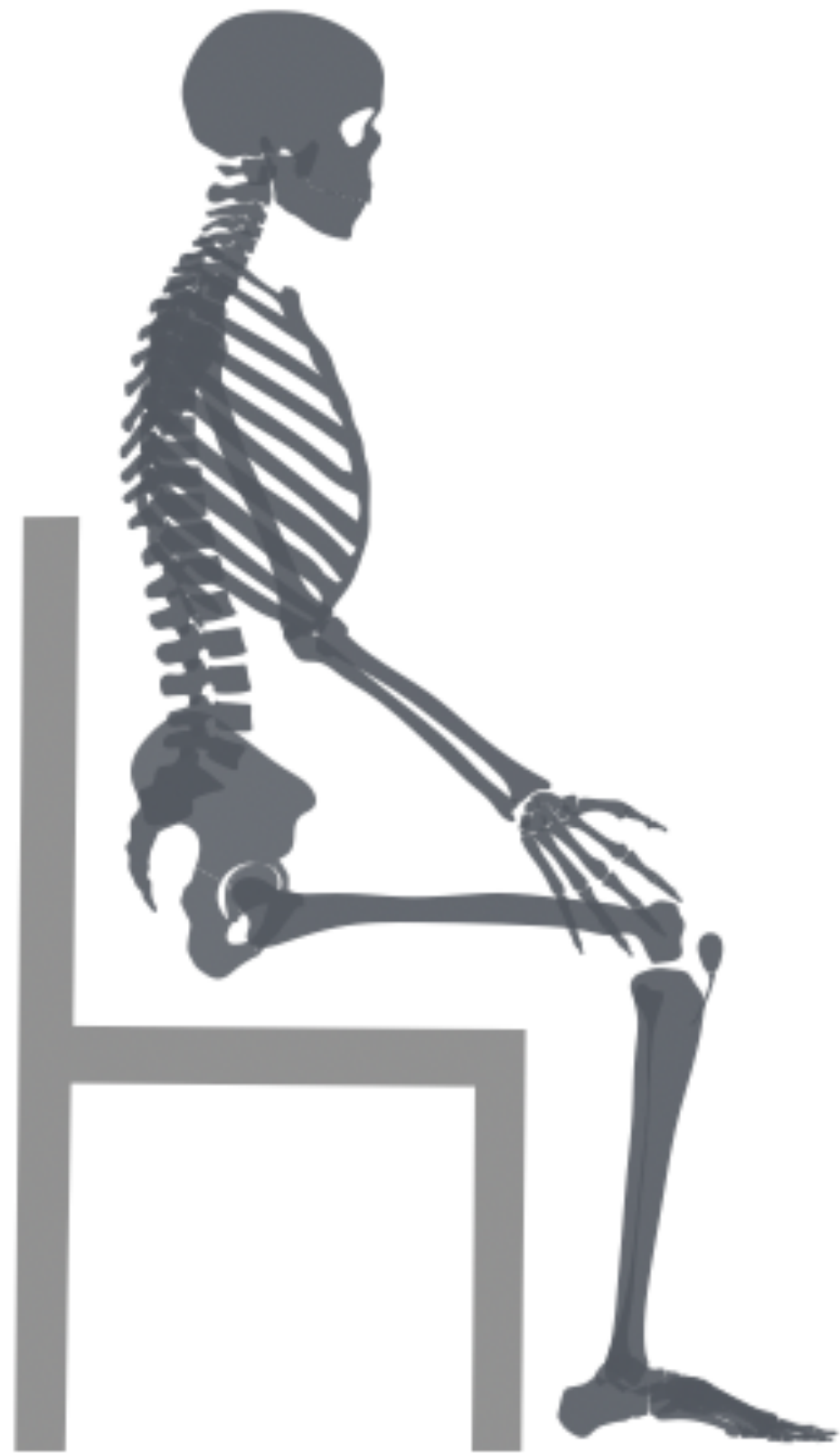
シーティングって何？

シーティングとは、椅子・車椅子を利用して生活する人を対象に、座位に関する評価と対応(機器の選定、調整、マネジメントなどを含む)を行うこと。

シーティングの目的は、対象者等と共有した目標を達成できる適切な座位姿勢を実現することにより、二次的障害の予防、活動と参加の促進、心身機能・構造の改善を促すことです。

シーティングって何？

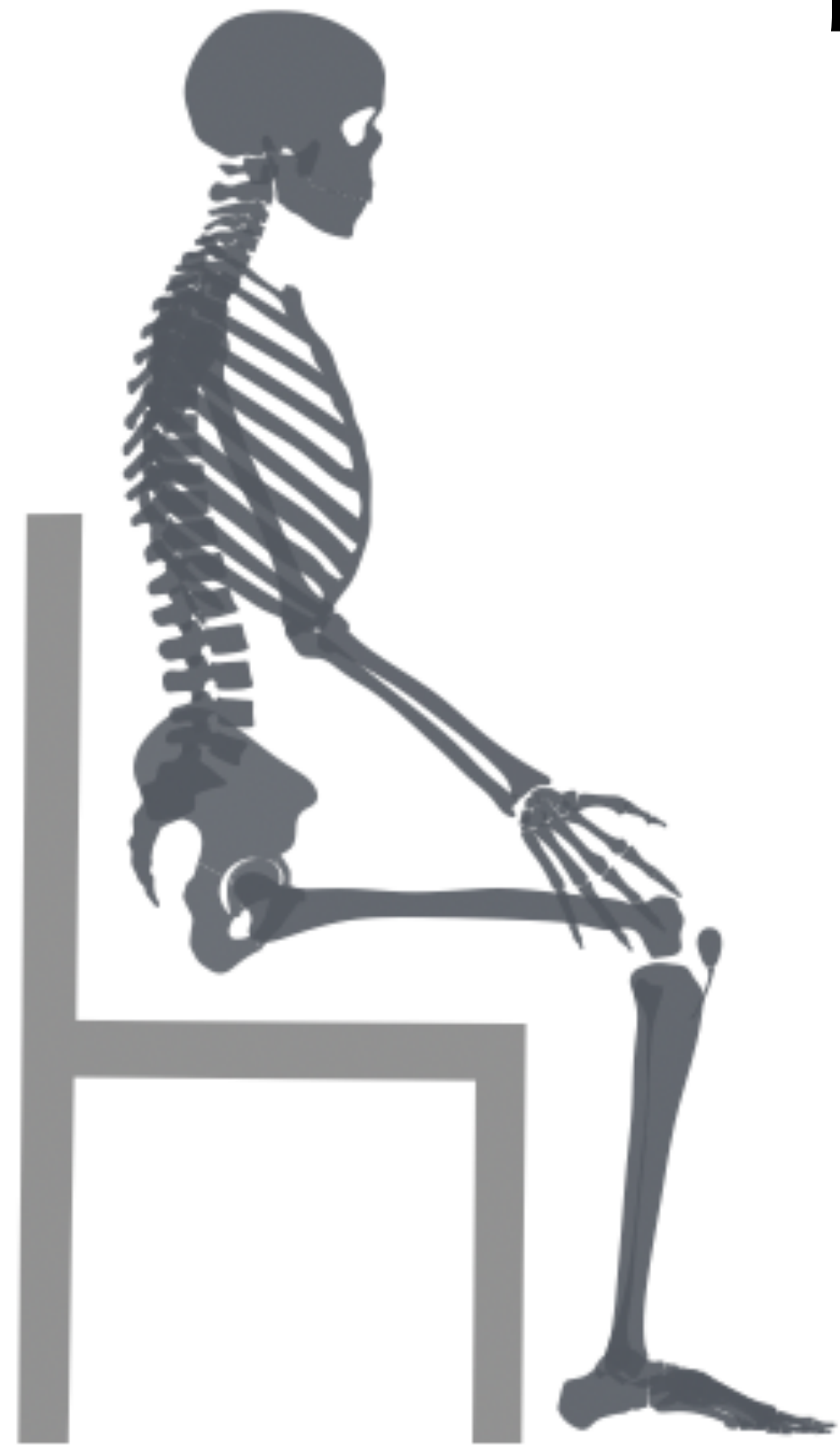
対象：



シーティングって何？

対象：椅子・車椅子を利用して生活する人

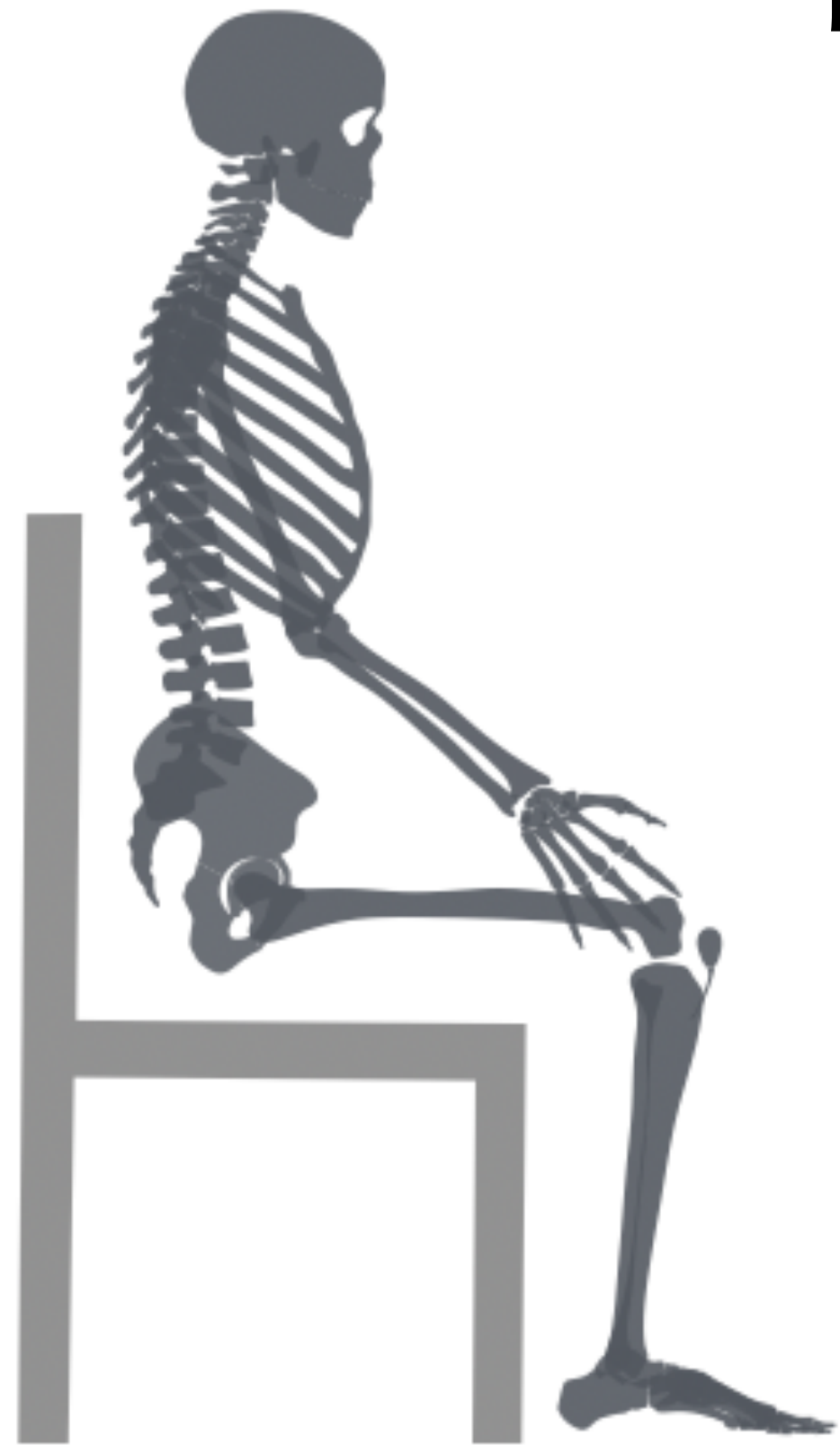
何をするの？



シーティングって何？

対象：椅子・車椅子を利用して生活する人

何をやるの？：座位に関する評価と対応



シーティングって何？

対象：椅子・車椅子を利用して生活する人

何をやるの？：座位に関する評価と対応

対応って何？

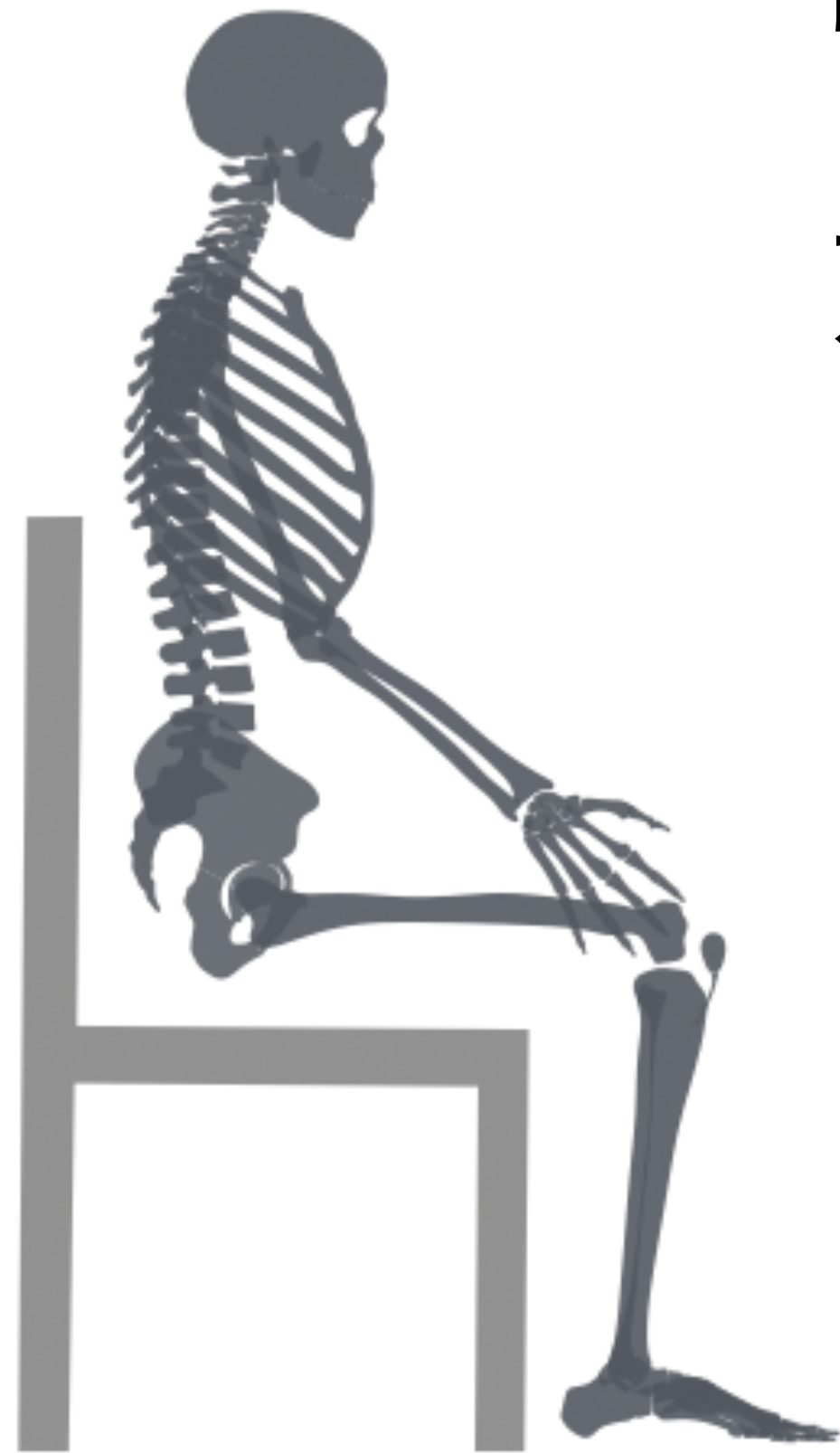


シーティングって何？

対象：椅子・車椅子を利用して生活する人

何をするの？：座位に関する評価と対応

対応って何？：機器の選定、調整、マネジメント



シーティングって何？

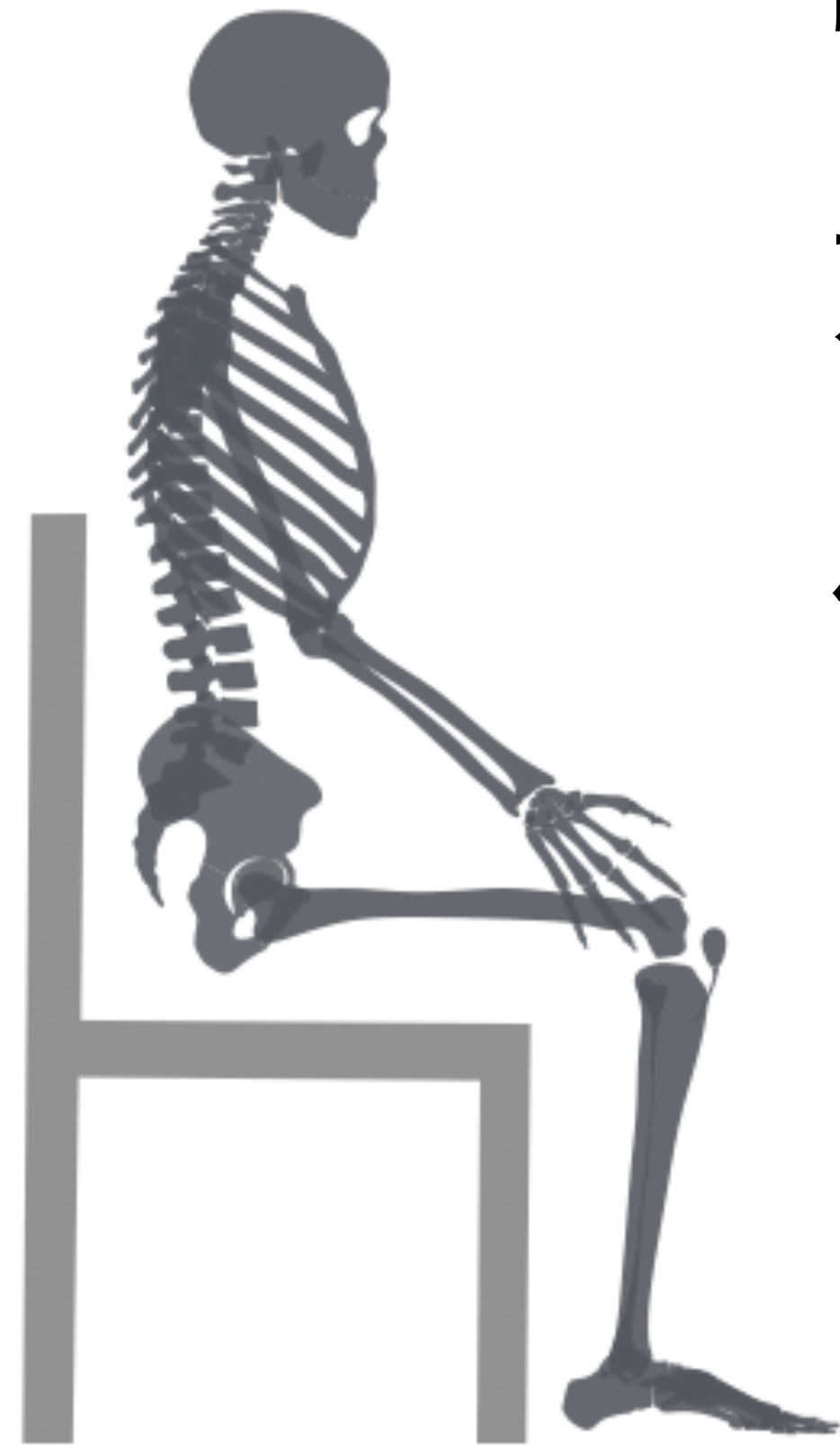
対象：椅子・車椅子を利用して生活する人

何をするの？：座位に関する評価と対応

対応って何？：機器の選定、調整、マネジメント

何のために？

- ①対象者等と共有した目標を達成できる適切な座位姿勢を実現するために。
- ②二次的障害の予防、活動と参加の促進、心身機能・構造の改善を促すために。



シーティングって何？

対象：椅子・車椅子を利用して生活する人

何をするの？：座位に関する^①評価と対応

対応って何？：機器の選定、調整、マネジメント

何のために？

①対象者等と共有した目標を達成できる適切な座位姿勢を実現するために。

②二次的障害の予防、活動と参加の促進、心身機能・構造の改善を促すために。



座位の目的って何？何のために座位を取るの？

認知

コミュニケーション

社会的認知

人は、できる動作の中から、今の状況・感情・身体的機能から何をそうするのか？という『選択』を行います。この『選択』こそが認知であり、コミュニケーションや社会的認知が必要となります。できるのにしない・・・できるADLとしているADLが違う原因もここにあります。

セルフケア

食事

整容

清拭

更衣上衣

更衣下衣

トイレ

移動した先にあるのが、自分自身をケアするという意味のセルフケア動作が待っている。人が生きて行く為にはご飯を食べるという食事動作、排泄物を出すというトイレ動作、感染などから身を守る清拭・更衣、そして、他者とコミュニケーションをとり社会の中に入っていくための整容動作がある。

移乗・移動動作

階段

車椅子移動

歩行

移乗（ベッド・車椅子・椅子・トイレ）

寝た状態から起き上り姿勢を保持するという基本動作を獲得すると、何か目的を達成したい、するという意欲から動作や行為が発生する。目的達成はその場で可能なものもあるが、その大半がどこかへ移動することがことによって達成される。移動には、3段階あり

- ・ 近くのものに乗り移る移乗動作
- ・ 道具を利用する車椅子移動（下肢の障害・上肢にて代償する手段）
- ・ 人間特有の2足歩行

そして、最後にあるのが目的達成の弊害なる段差や階段といって水平面ではない重心移動である階段昇降がある

基本動作

臥位

寝返り

起き上り

座位

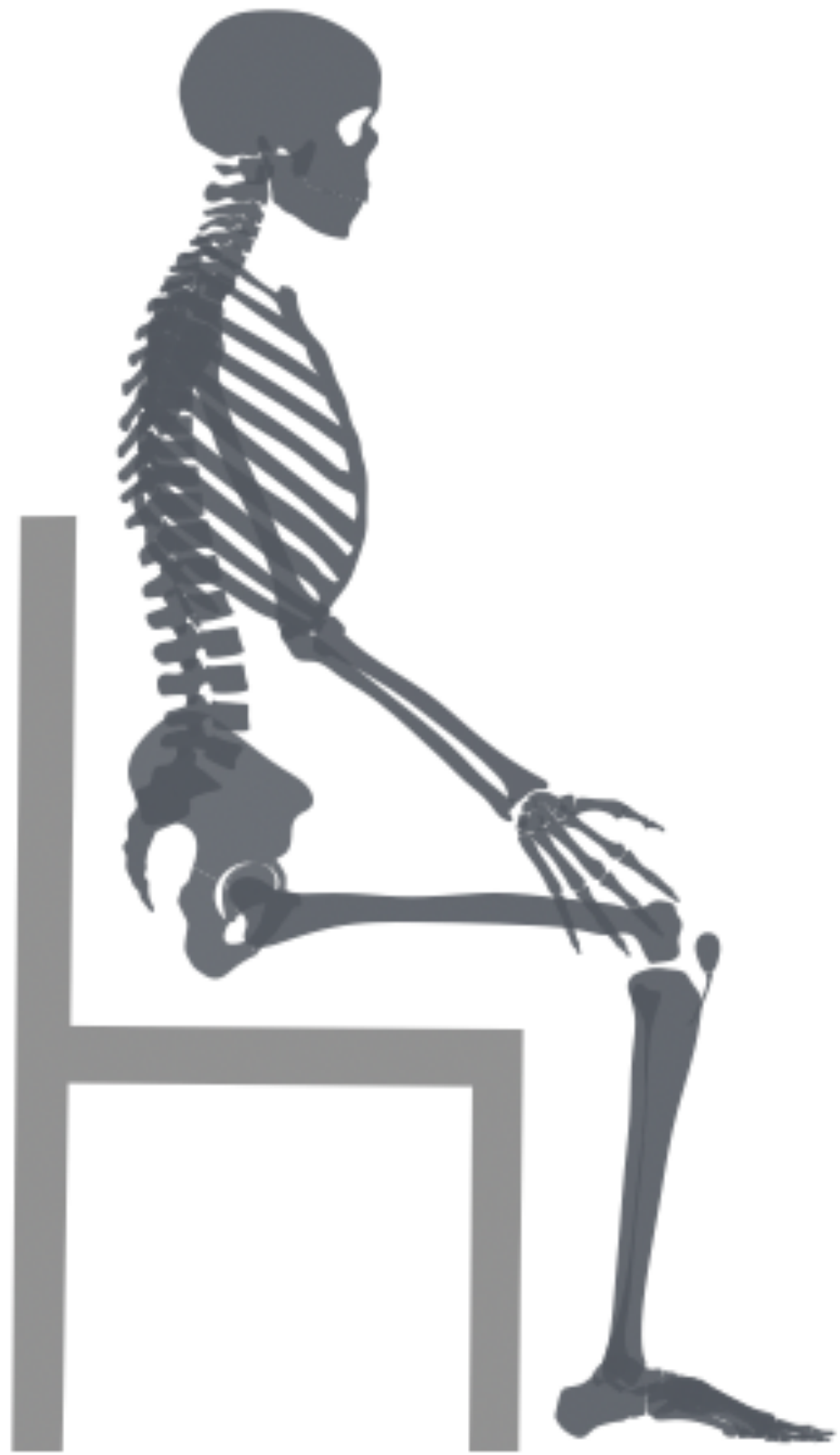
立ち上り

立位

基本動作というのは、全ての動作における基本（基礎・基盤）になる部分、この基本が障害されるとその上にある全ての動作に問題が発生する。基本動作の獲得は地球上で生活するという行為において最も大切な能力である。

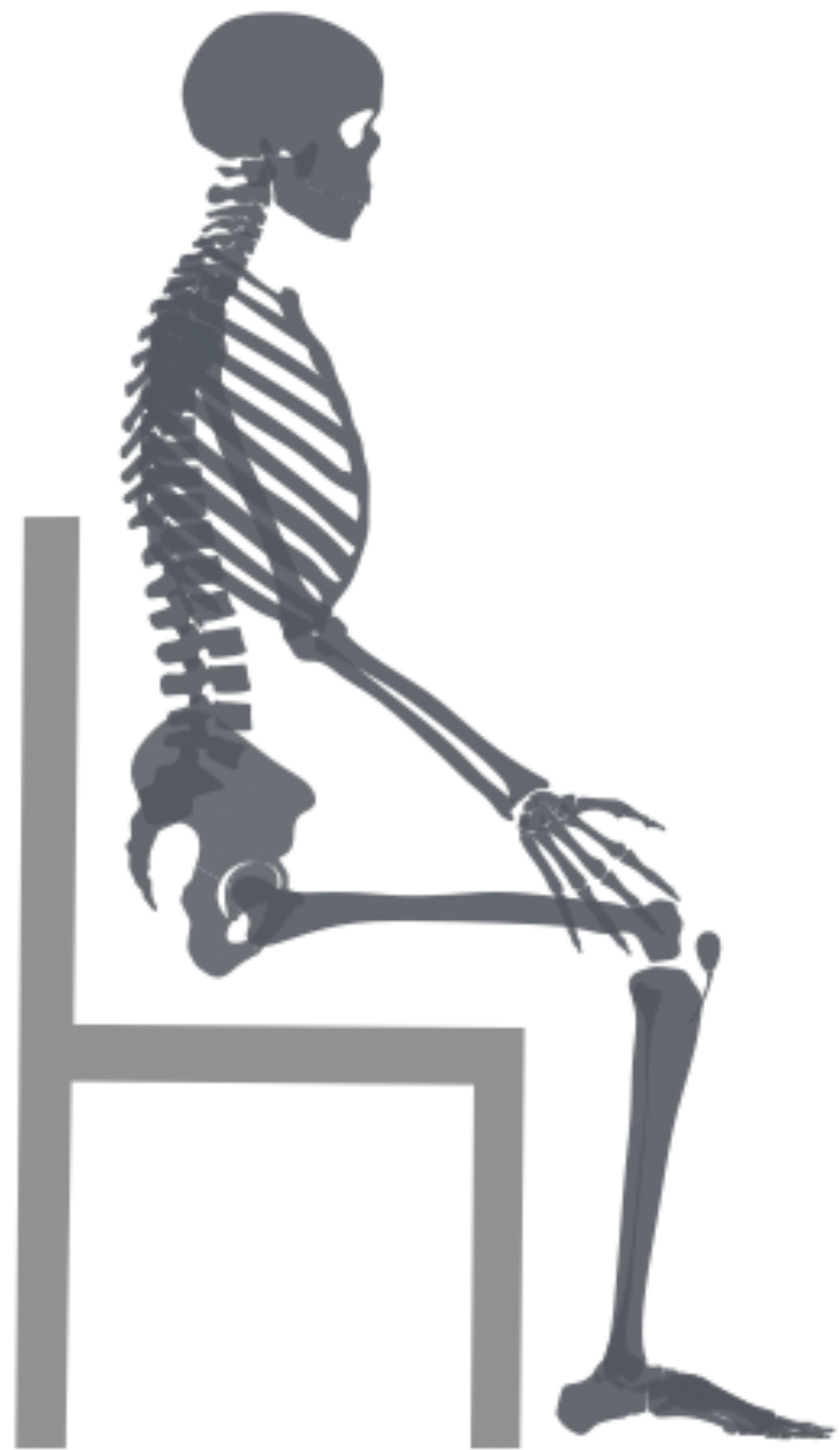
座位の目的って何？何のために座位を取るの？

目的① 移動・セルフケア・認知などに応じた
姿勢変化ができること



座位の目的って何？何のために座位を取るの？

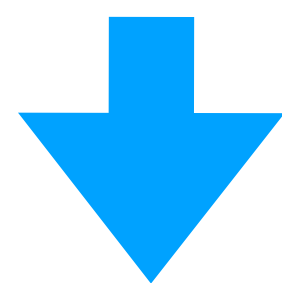
目的① 移動・セルフケア・認知などに応じた
姿勢変化ができること



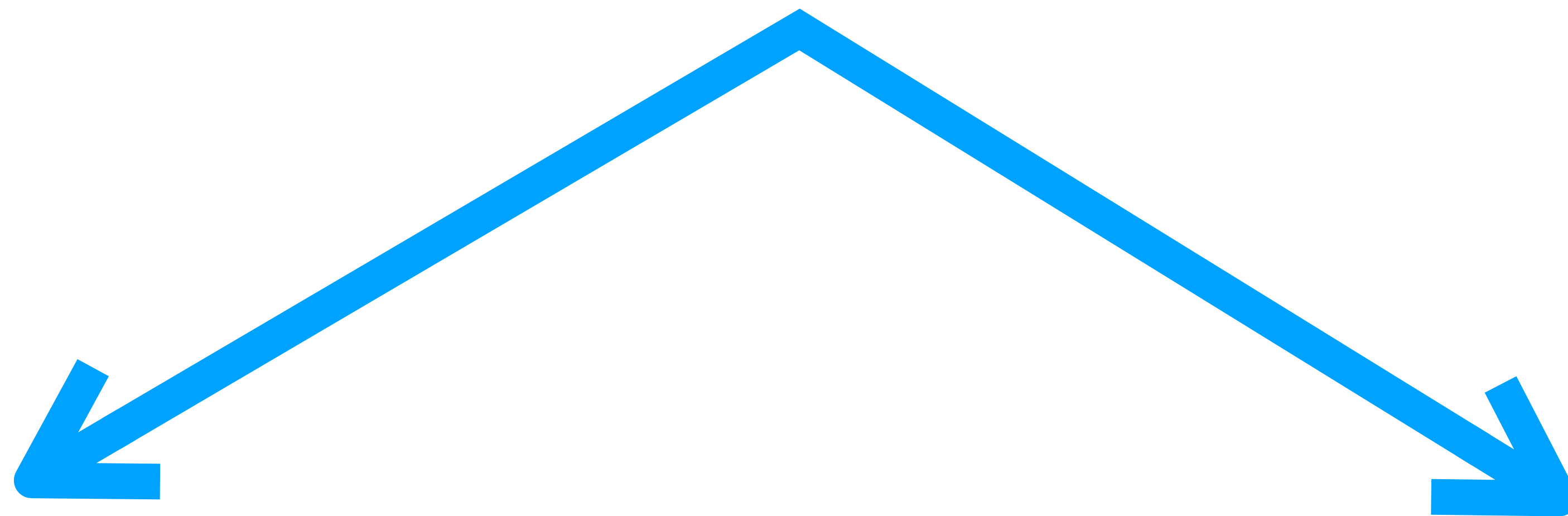
目的②

休息

していた事をやめて、心身を休めること



皆さんはどうします？

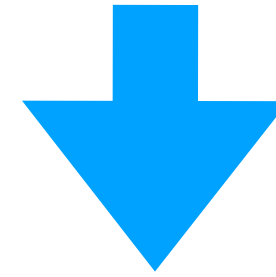


臥位

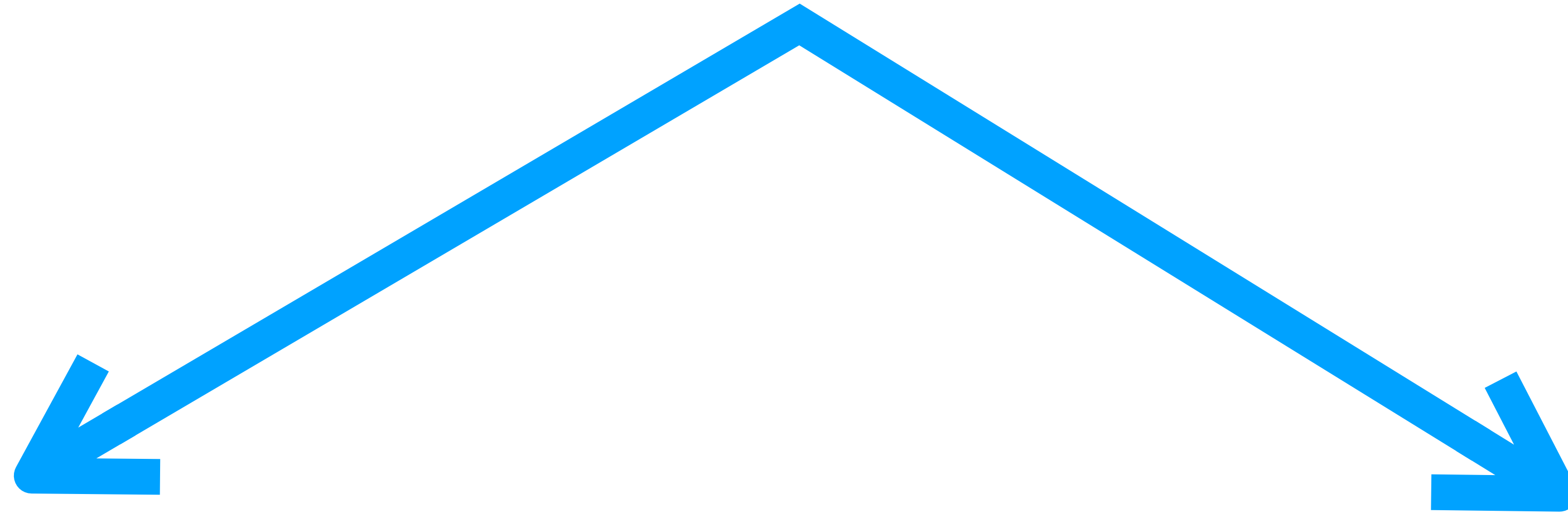
座位

休憩

仕事や運動などを一時やめて、休むこと。



皆さんはどうします？



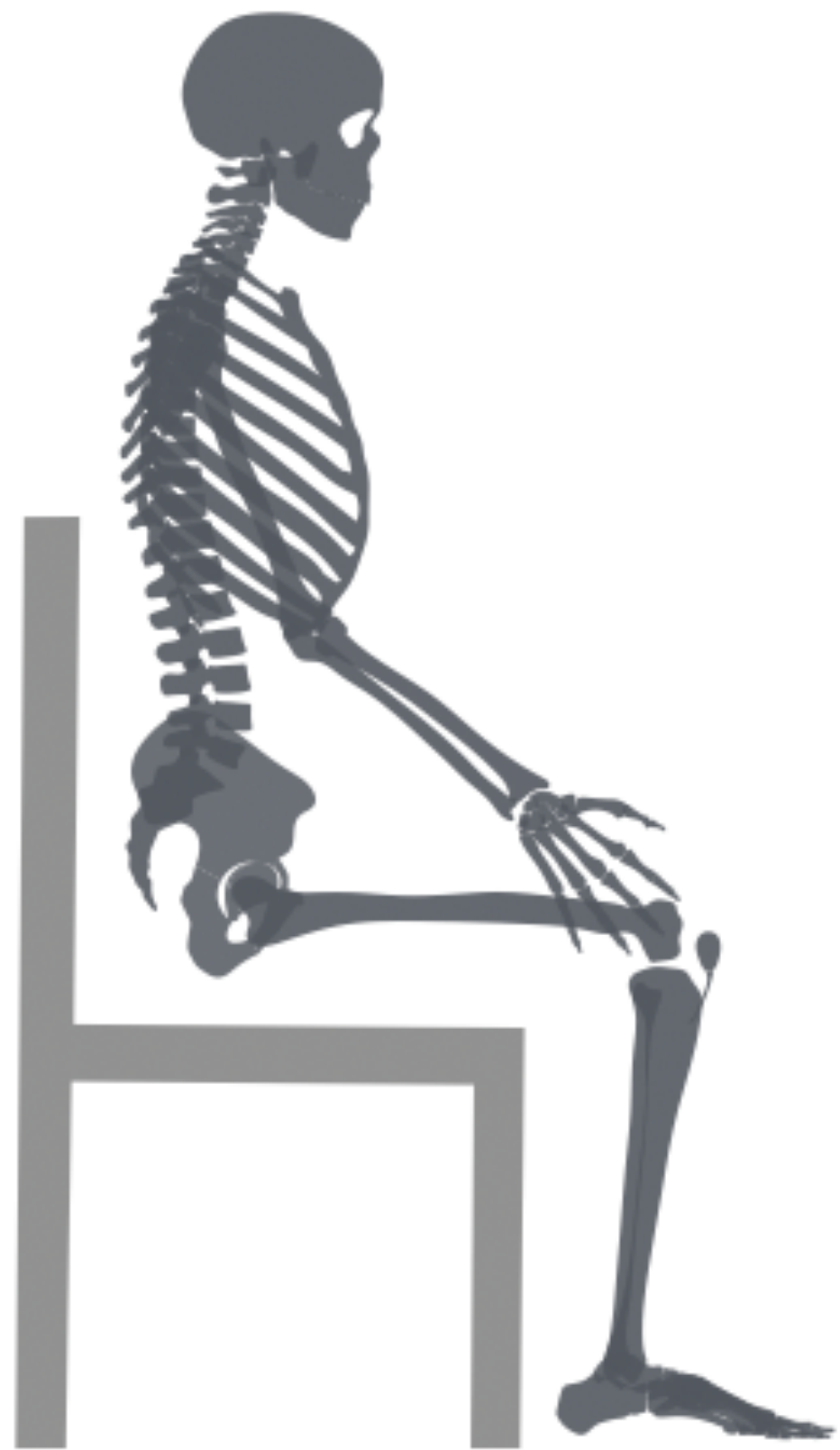
臥位

座位

座位の目的って何？何のために座位を取るの？

目的① 移動・セルフケア・認知などに応じた
姿勢変化ができること

目的② 休憩○



シーティングって何？

対象：椅子・車椅子を利用して生活する人 **何をするの？**

何をするの？：座位に関する^①**評価**と対応

対応って何？：機器の選定、調整、マネジメント

何のために？

①対象者等と共有した目標を達成できる適切な座位姿勢を実現するために。

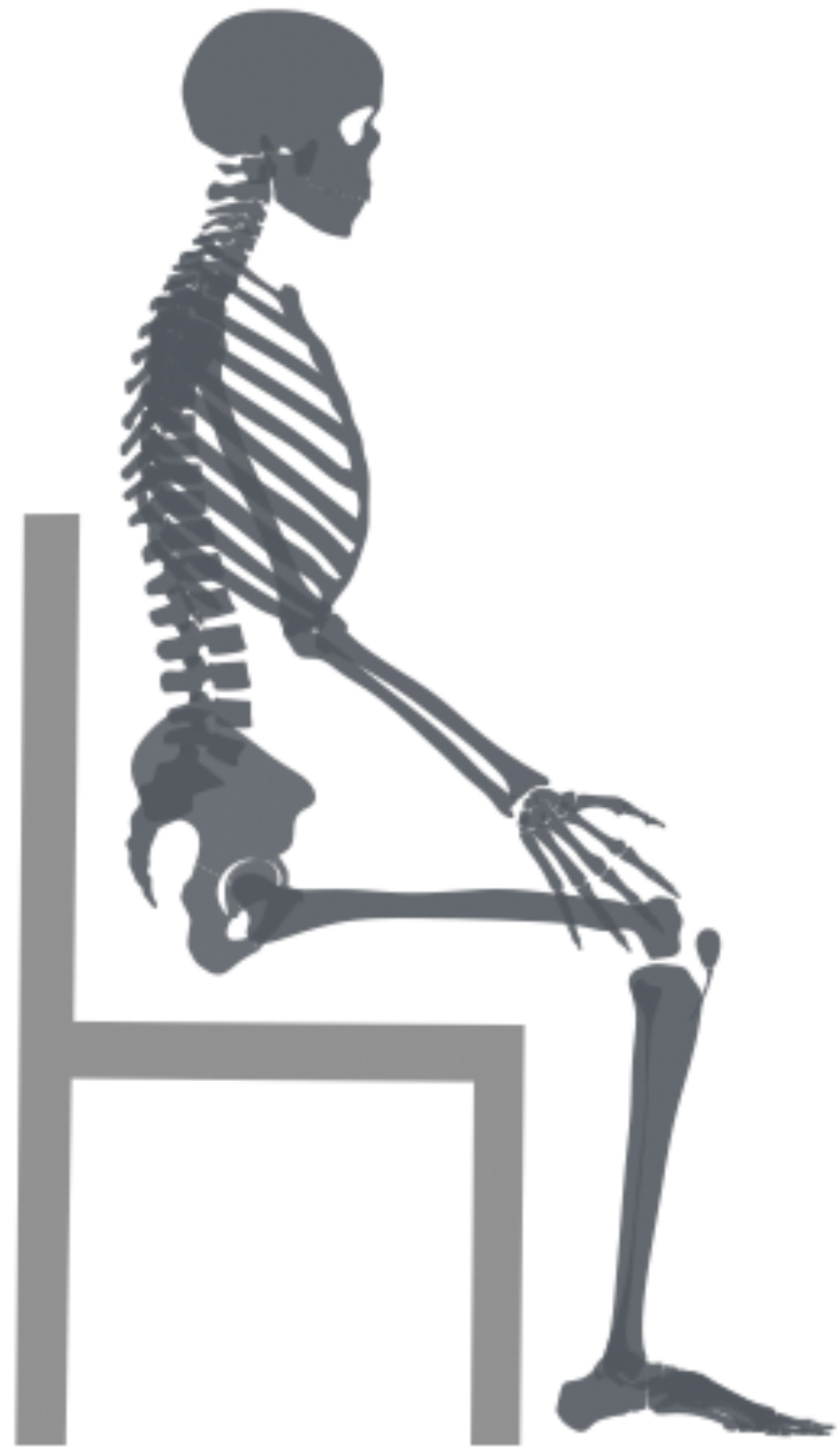
②二次的障害の予防、活動と参加の促進、心身機能・構造の改善を促すために。



座位の目的って何？何のために座位を取るの？

目的① 移動・セルフケア・認知などに応じた
姿勢変化ができること

目的② 休憩○



この2つの機能が達成できているか？
そのための、座位評価が
シーティングには必要である。

シーティングって何？

対象：椅子・車椅子を利用して生活する人

何をするの？：座位に関する^①評価と対応

対応って何？：機器の選定、調整、マネジメント

何のために？

①対象者等と共有した目標を達成できる適切な座位姿勢を実現するために。

②二次的障害の予防、活動と参加の促進、心身機能・構造の改善を促すために。



椅子の評価



車椅子の評価



seating (シーティング)

sitting

座位に関する評価・対応

ADL上で必要な座位姿勢の評価

chair

椅子（車椅子）

車椅子の選定・調整・マネージメント

- ①対象者等と共有した目標を達成できる適切な座位姿勢を実現する
- ②二次的障害の予防、活動と参加の促進、心身機能・構造の改善を促す

基礎から学ぶシーティング (嚙下編)

①シーティング (seating) とは？

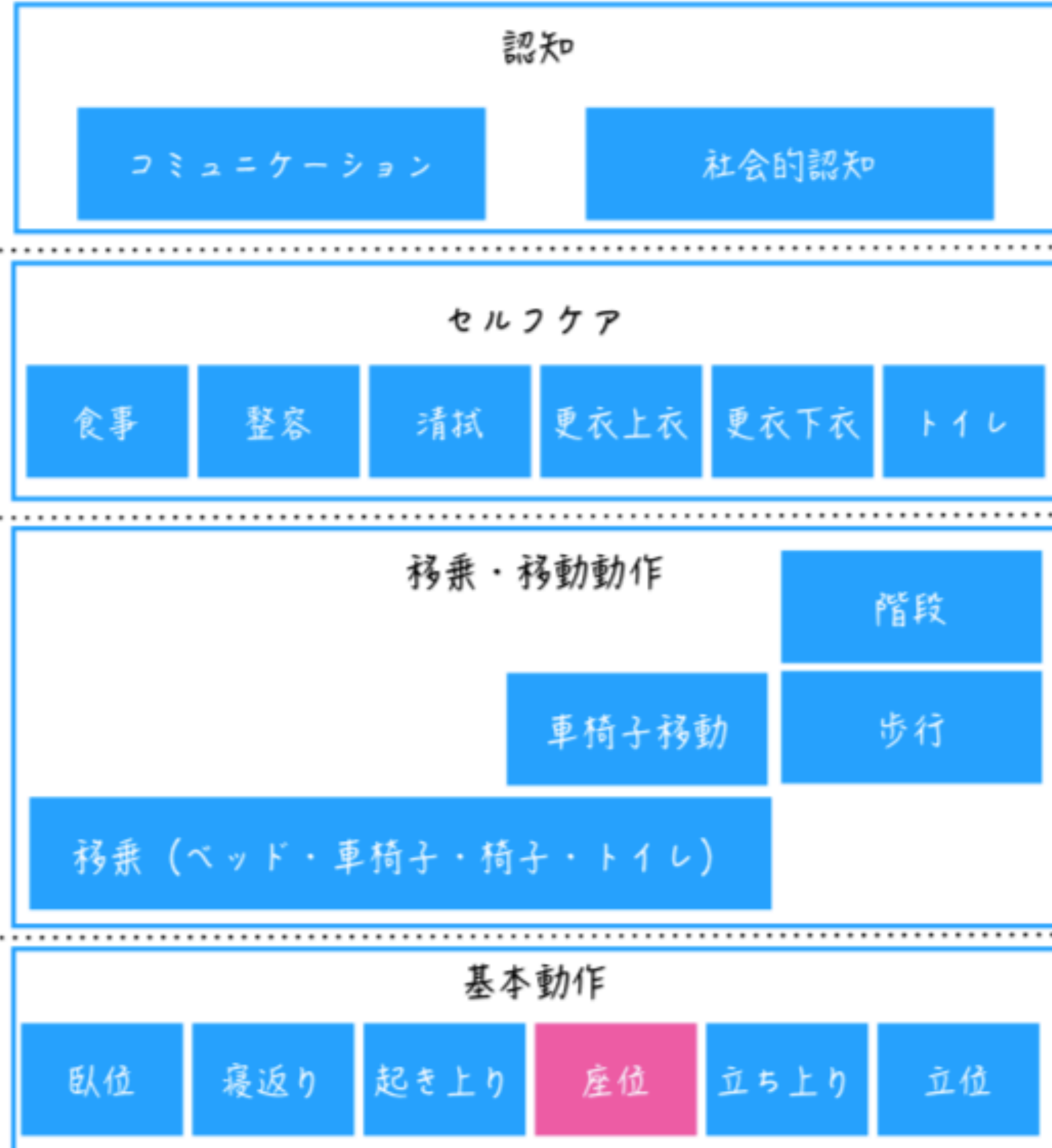
②ADLに必要な座位とは？

③ADLに必要な座位の構成要素・評価について

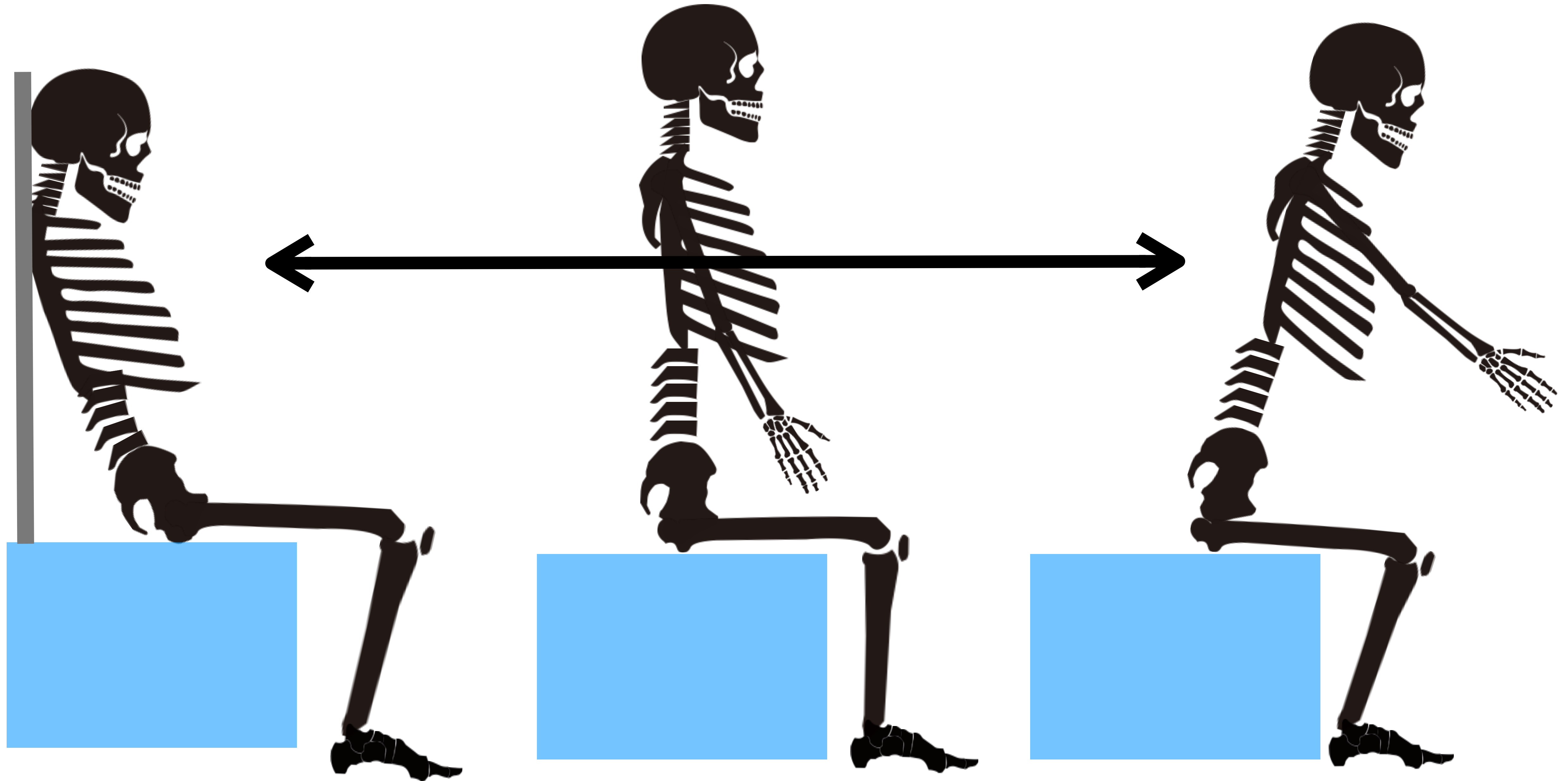
④車椅子の選定・調整について

(座面角度・バックサポート・フットレストを中心に)

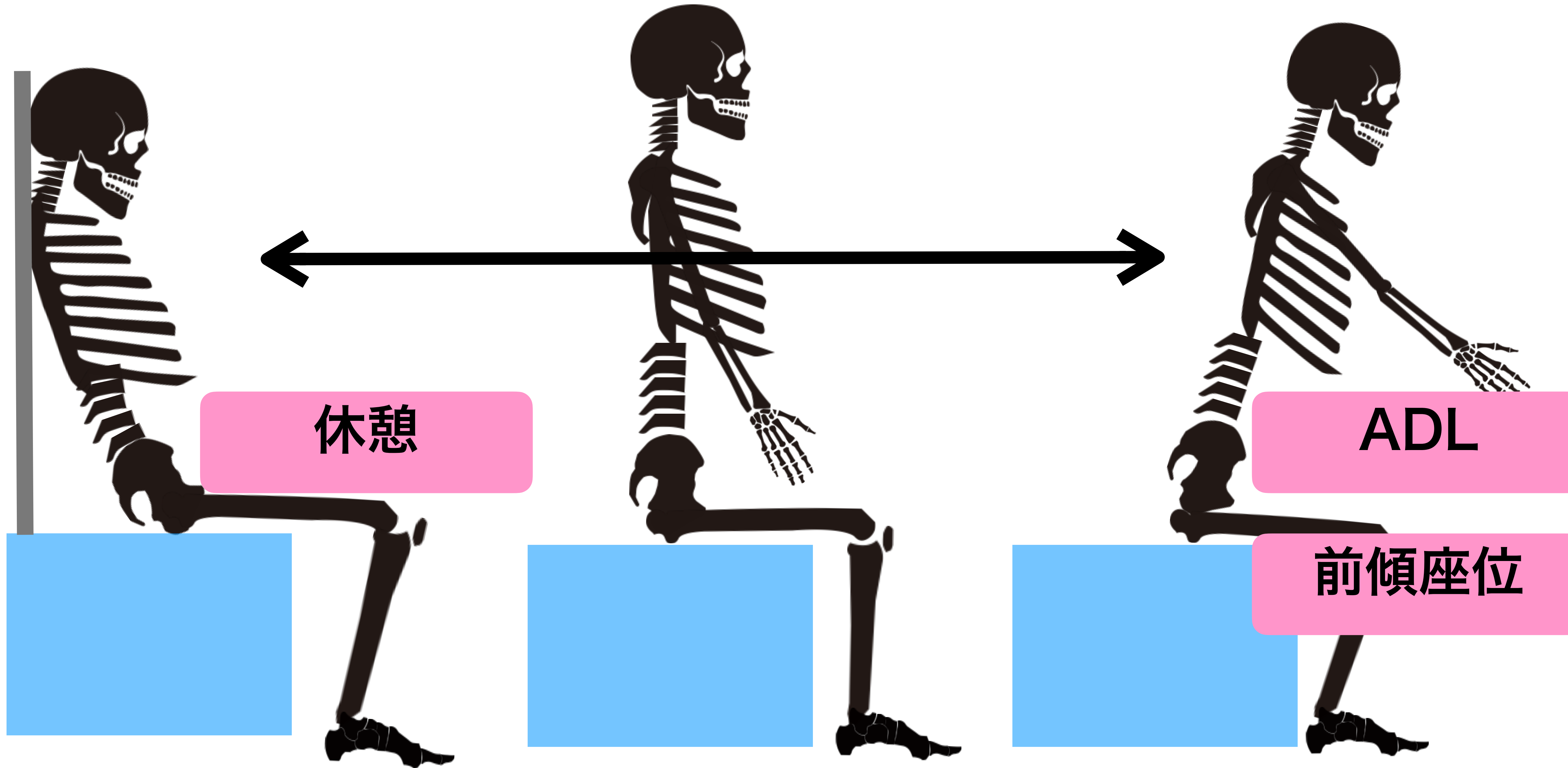
ADL上で必要な座位とは？



ADL上で必要な座位とは？



ADL上で必要な座位とは？



基礎から学ぶシーティング (嚙下編)

①シーティング (seating) とは？

②ADLに必要な座位とは？

③ADLに必要な座位の構成要素・評価について

④車椅子の選定・調整について

(座面角度・バックサポート・フットレストを中心に)

座位の構成要素とは？



座位姿勢

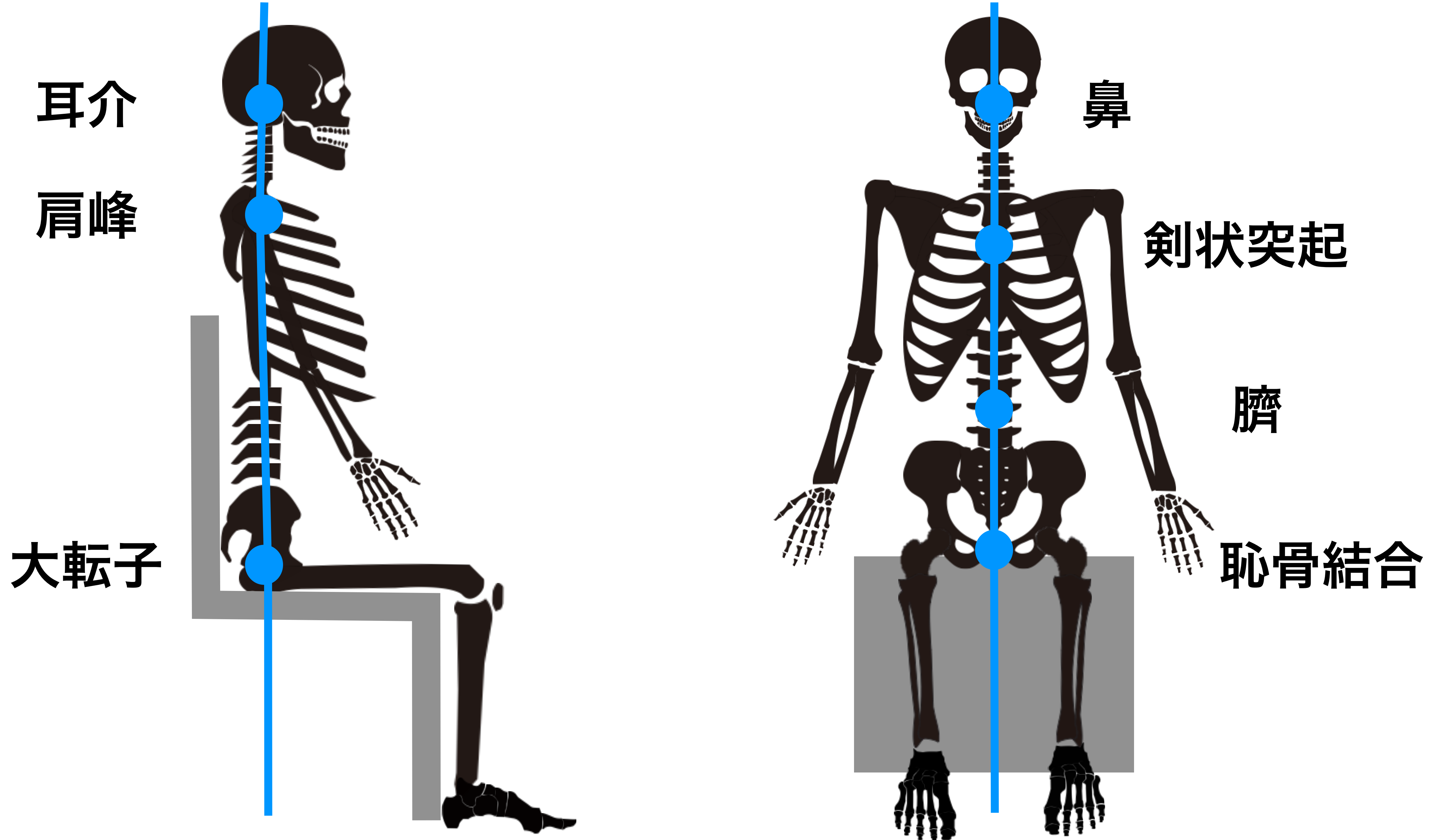
構え — アライメント

支持基底面

体位

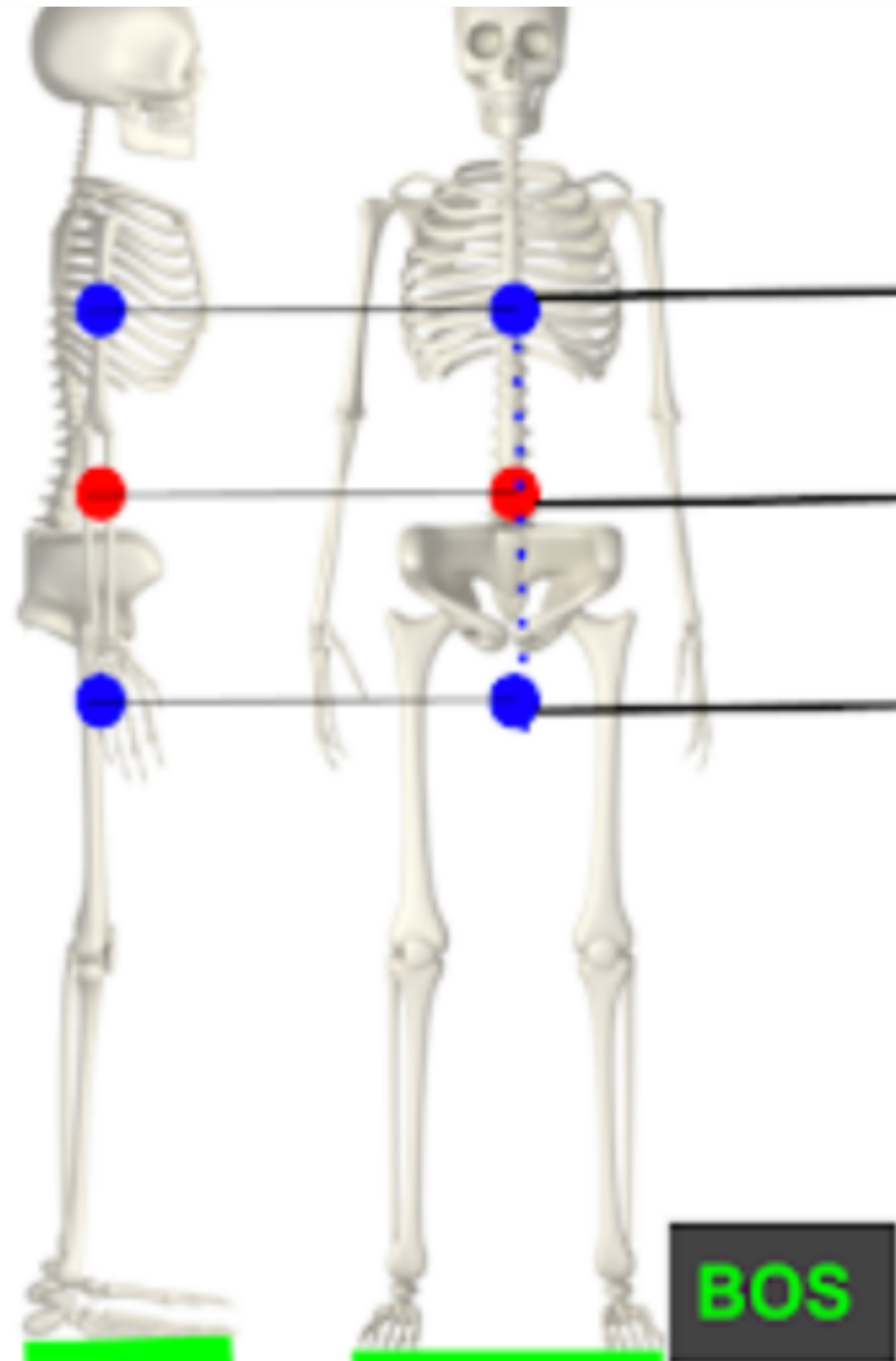
重心

座位姿勢のアライメントとは？





身体重心の求め方



上半身重心
TH7~TH9

中点

下半身重心
大腿近位 $1/3$

重心とは..

上半身重心(TH7~TH9)と下半身重心(大腿近位 $1/3$)を結んだ中点

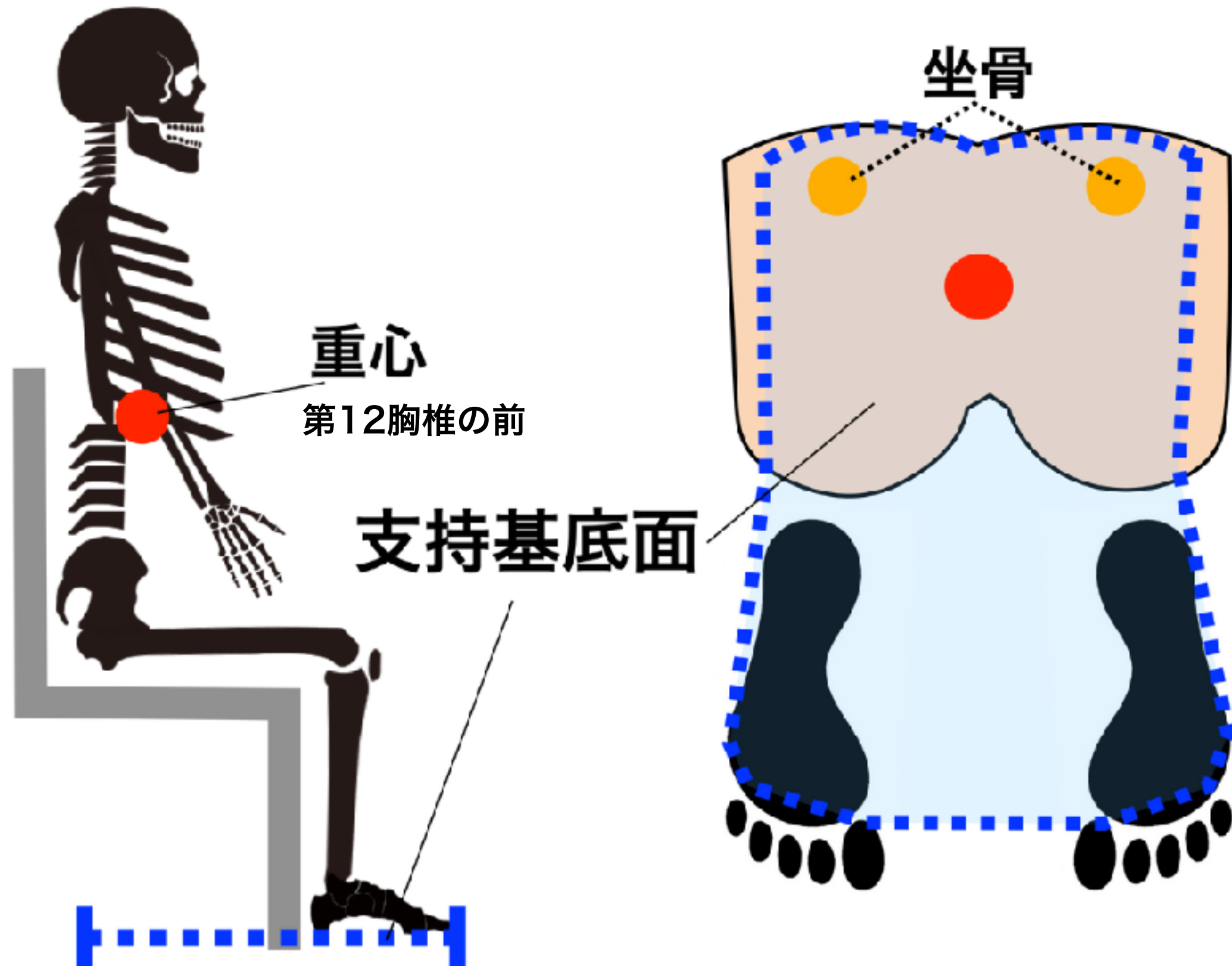
BOS



支持基底面について

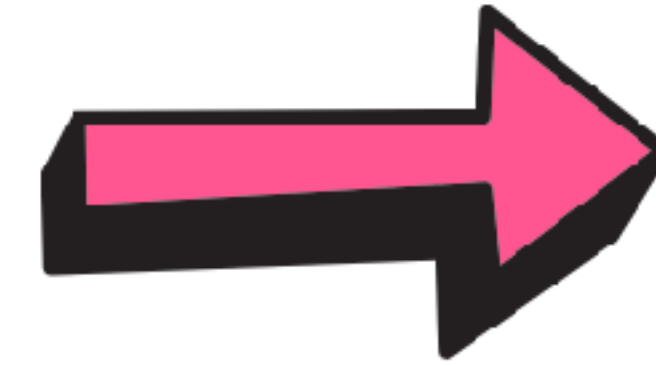
支持基底面とは？

身体を支える為に必要な床面積及び範囲のこと

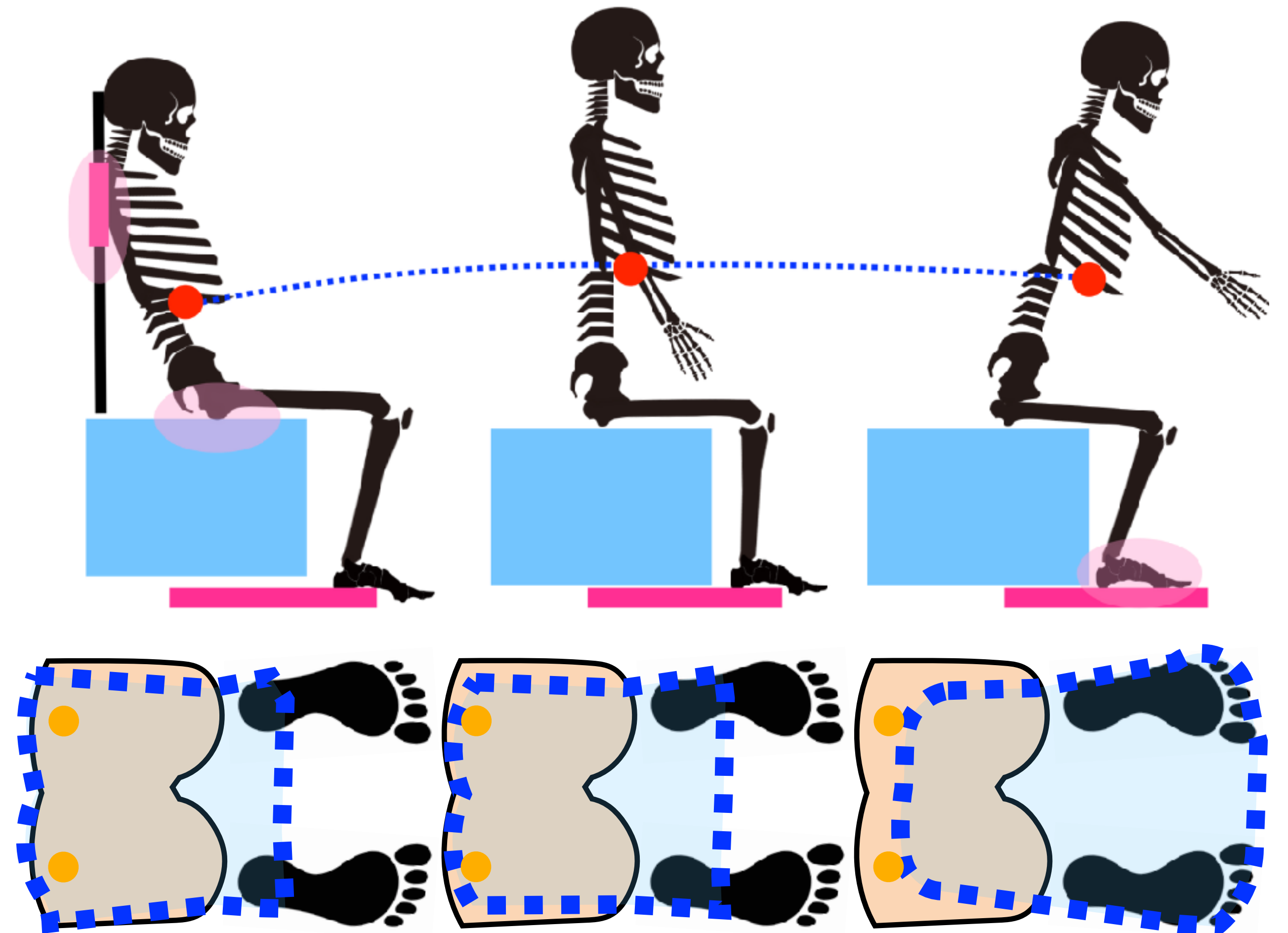


<座位での支持基底面>

休息

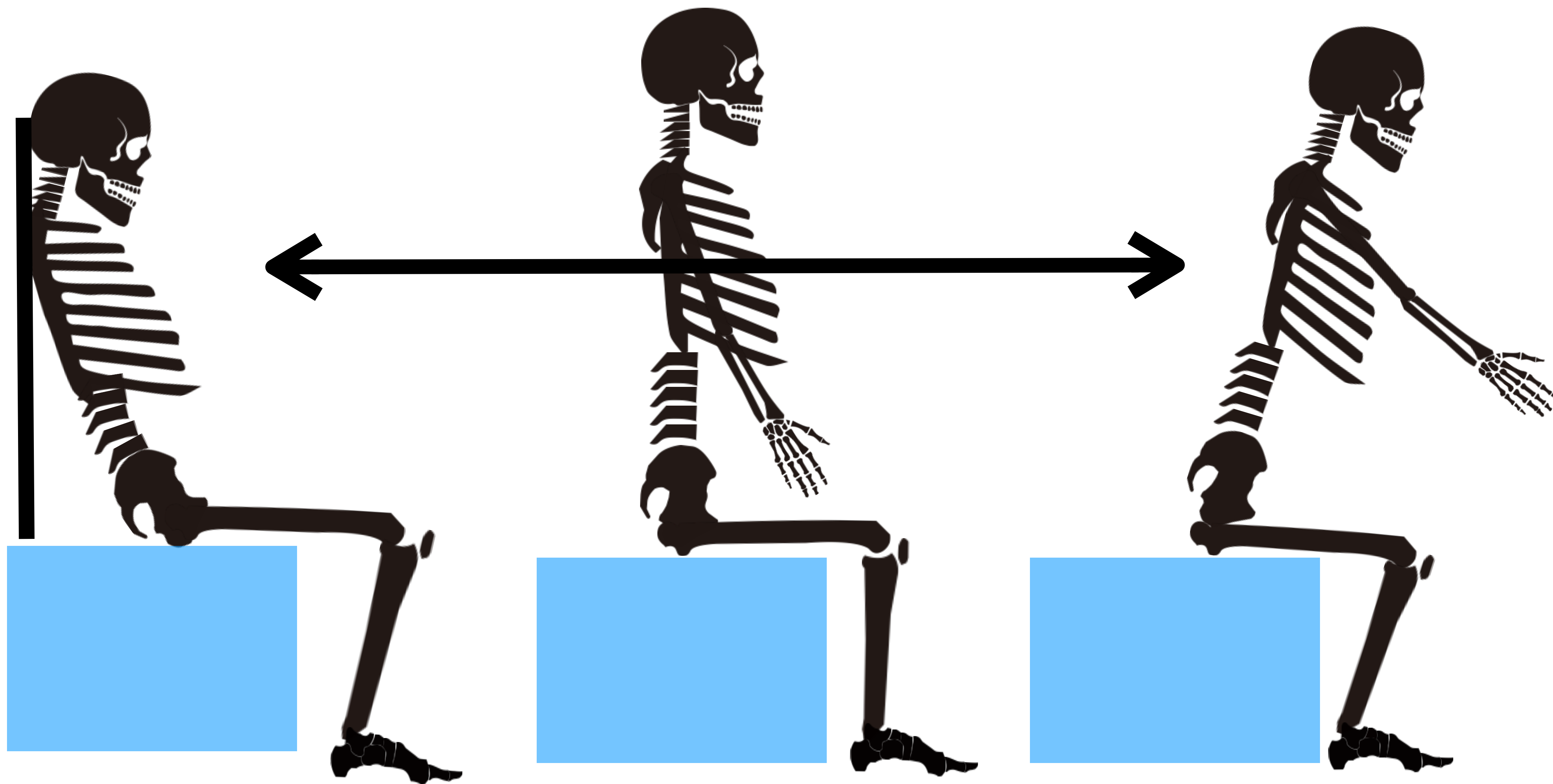


食事 (ADL)



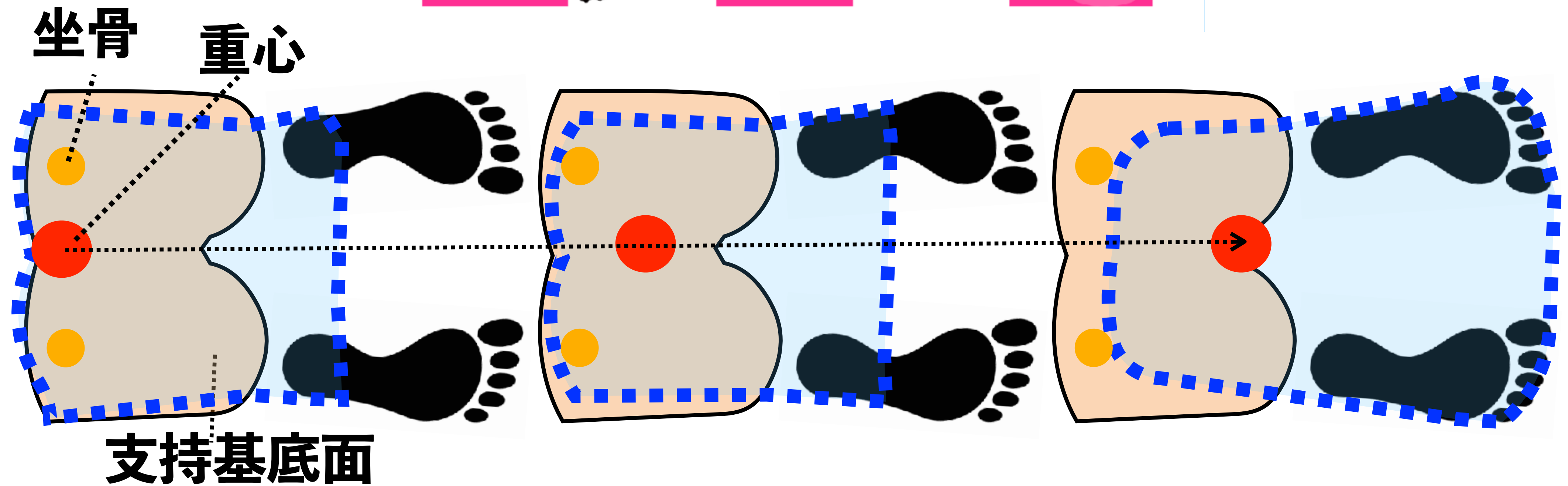
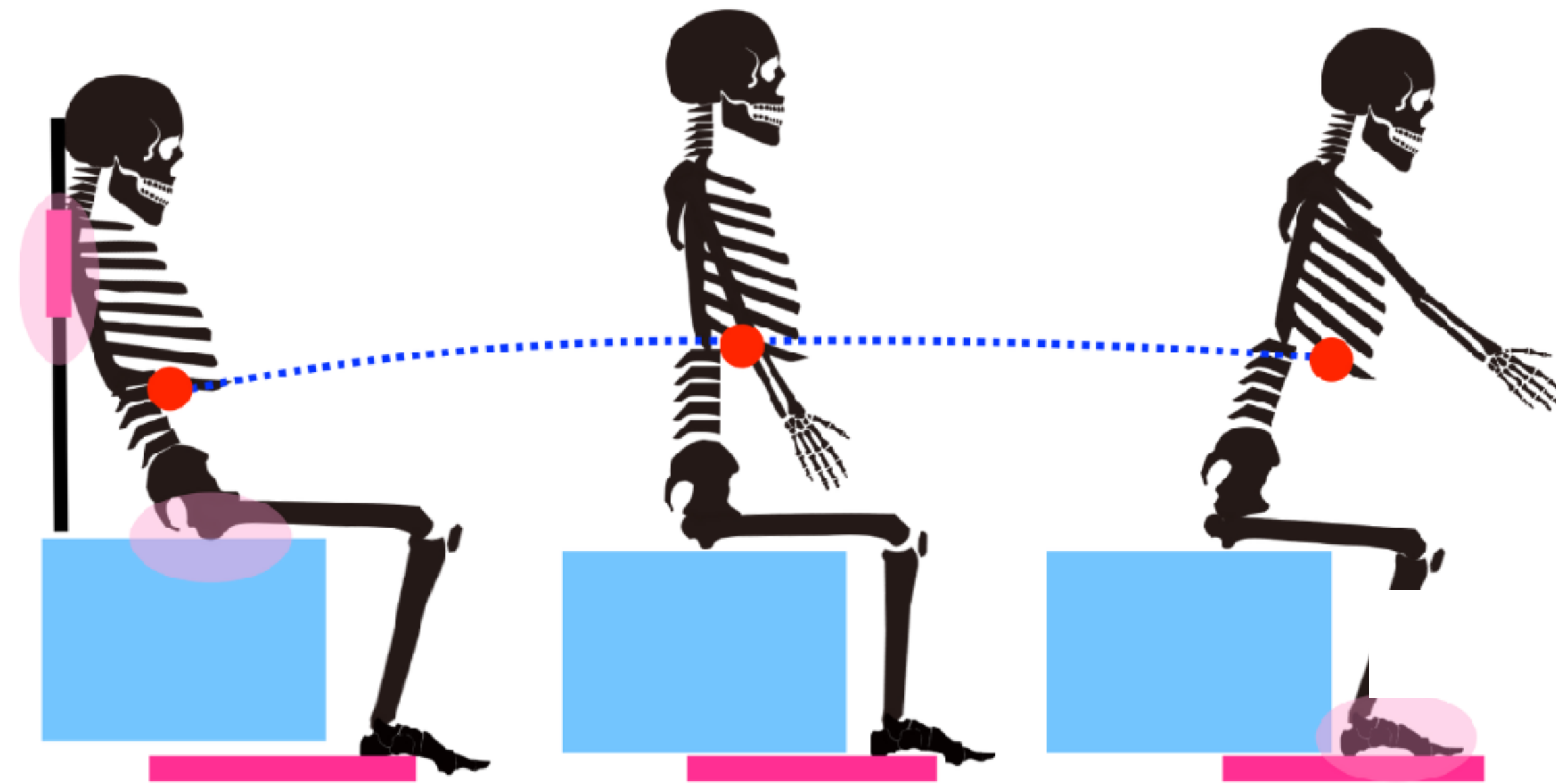
体験

支持基底面・重心ってどう変化しますか？



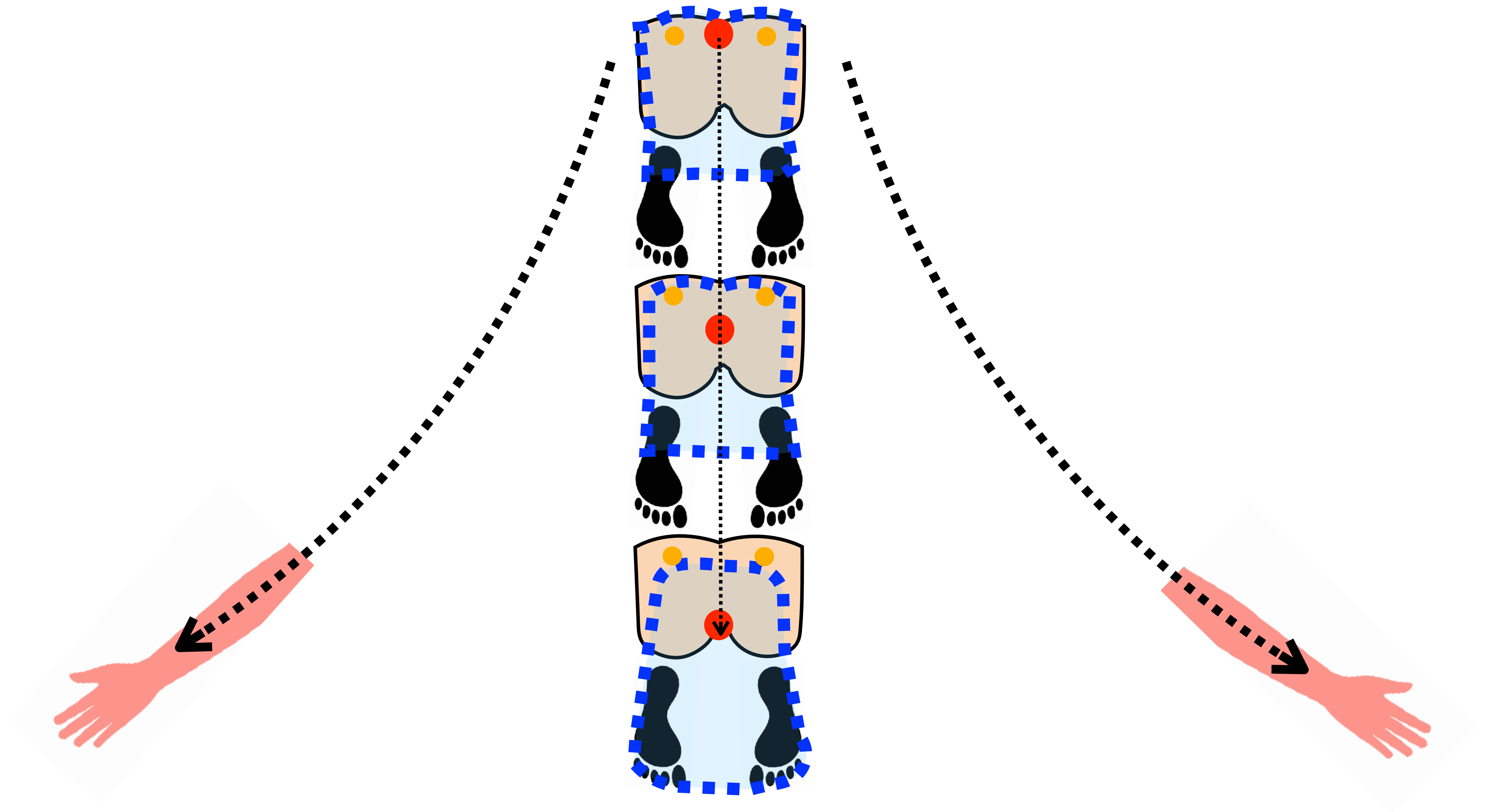


食事での『重心の移動・軌跡』について





食事での『重心の移動・軌跡』を考えてみよう



体験

臨床で患者様が困るのは？

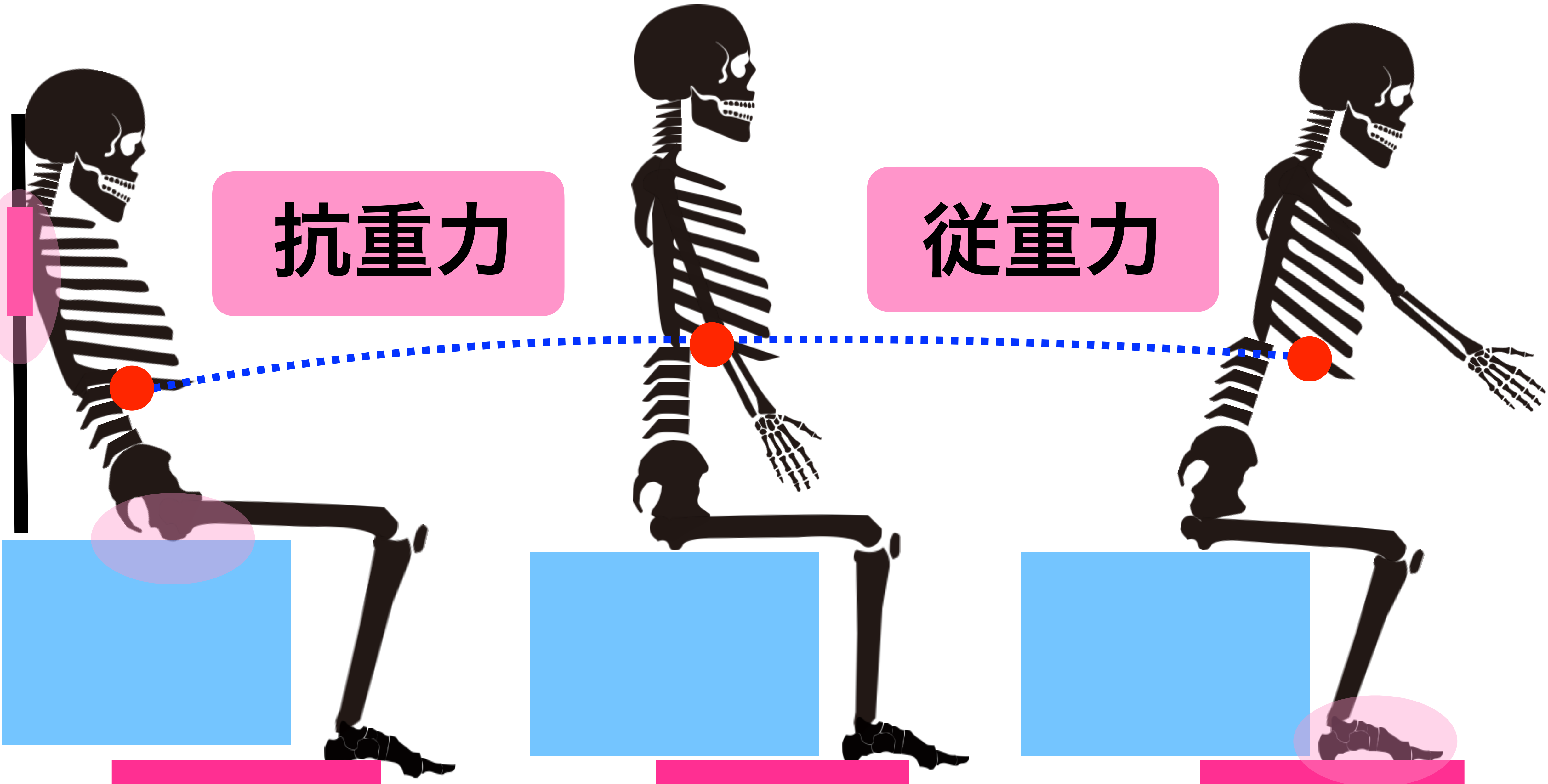
抗重力

従重力

休憩から前傾座位での活動について

抗重力

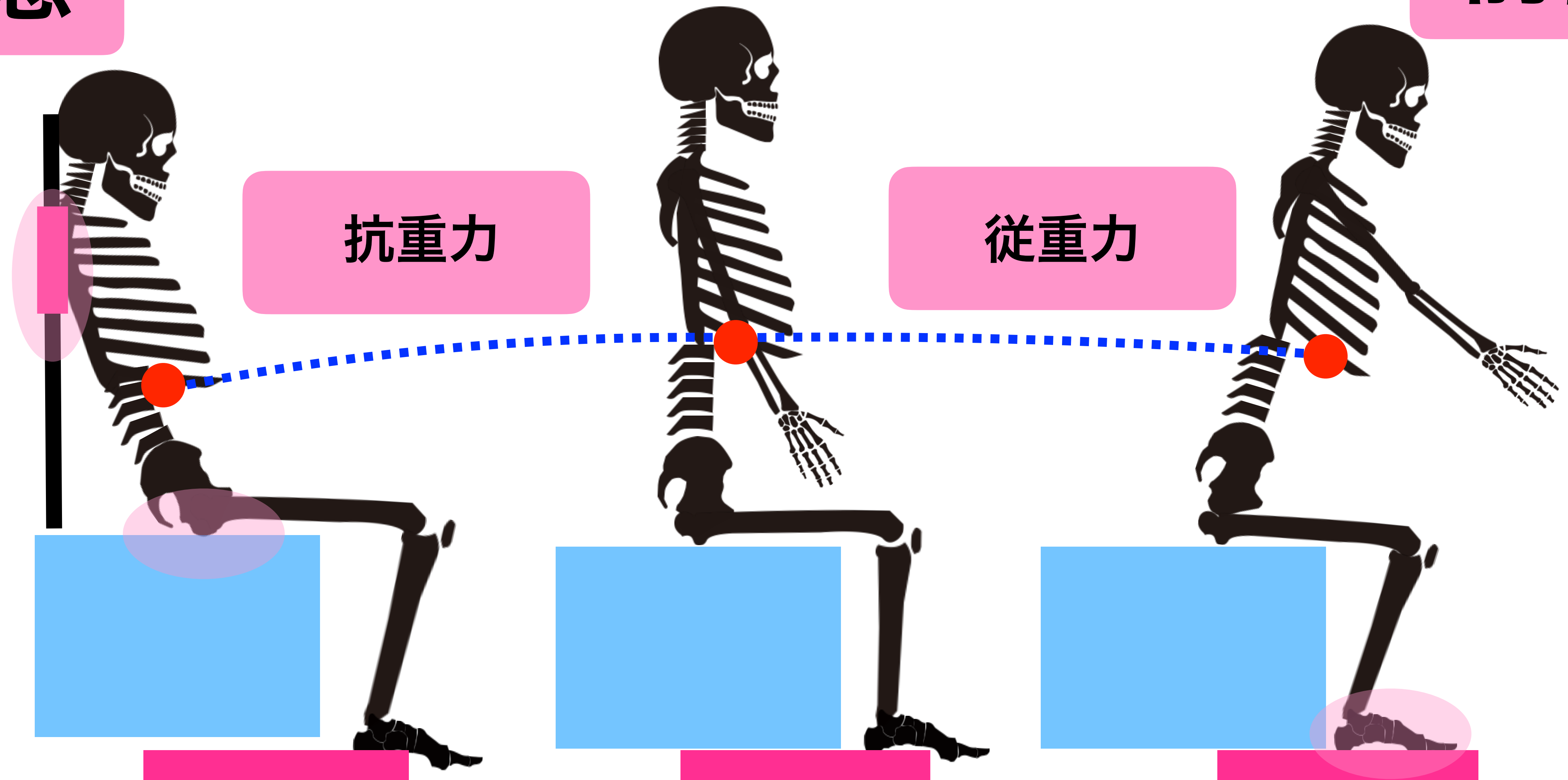
従重力



休憩～前傾座位の構成要素

休憩

前傾



体幹筋・股関節屈筋群の筋活動

休憩

抗重力

胸椎伸展

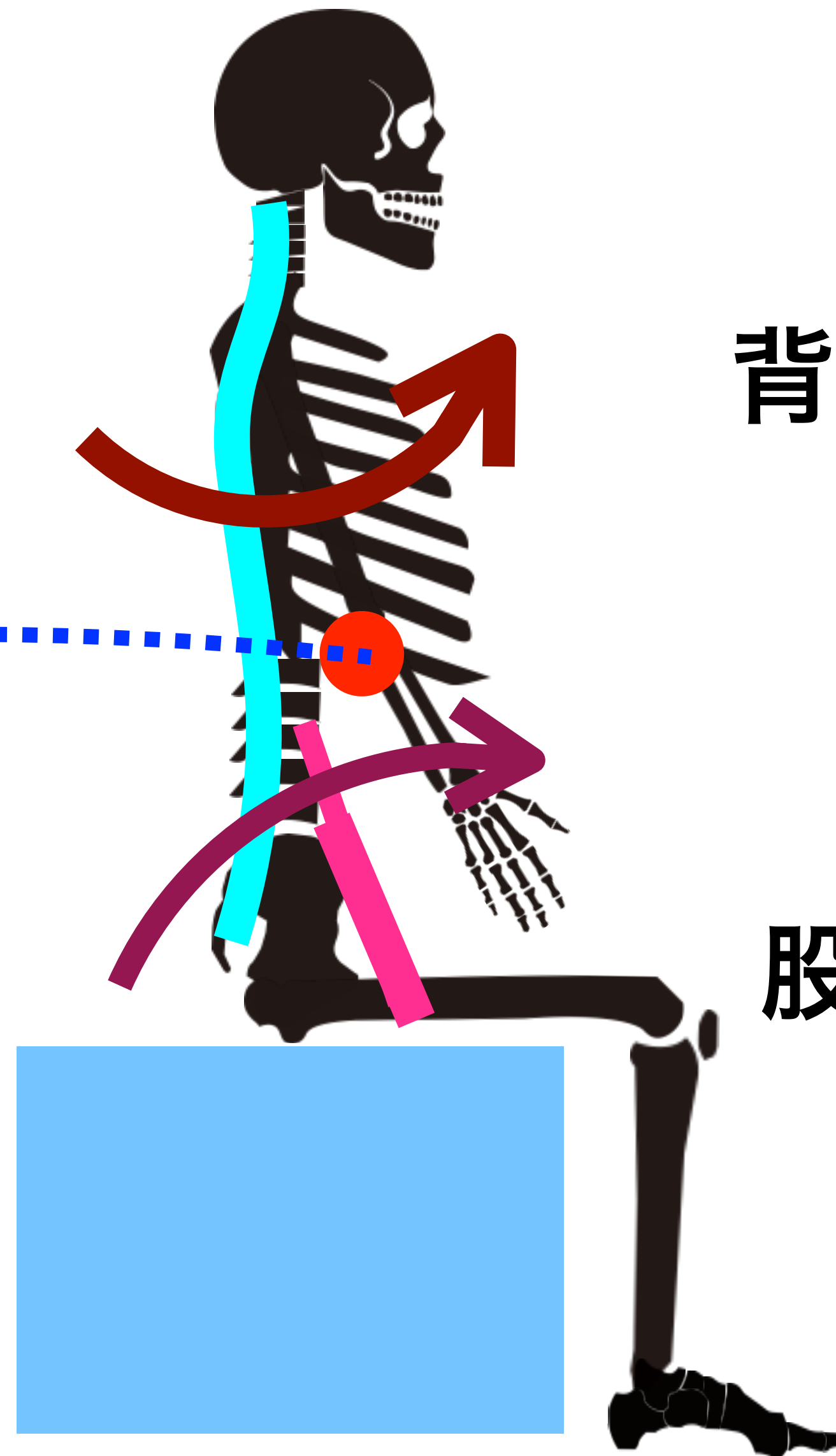
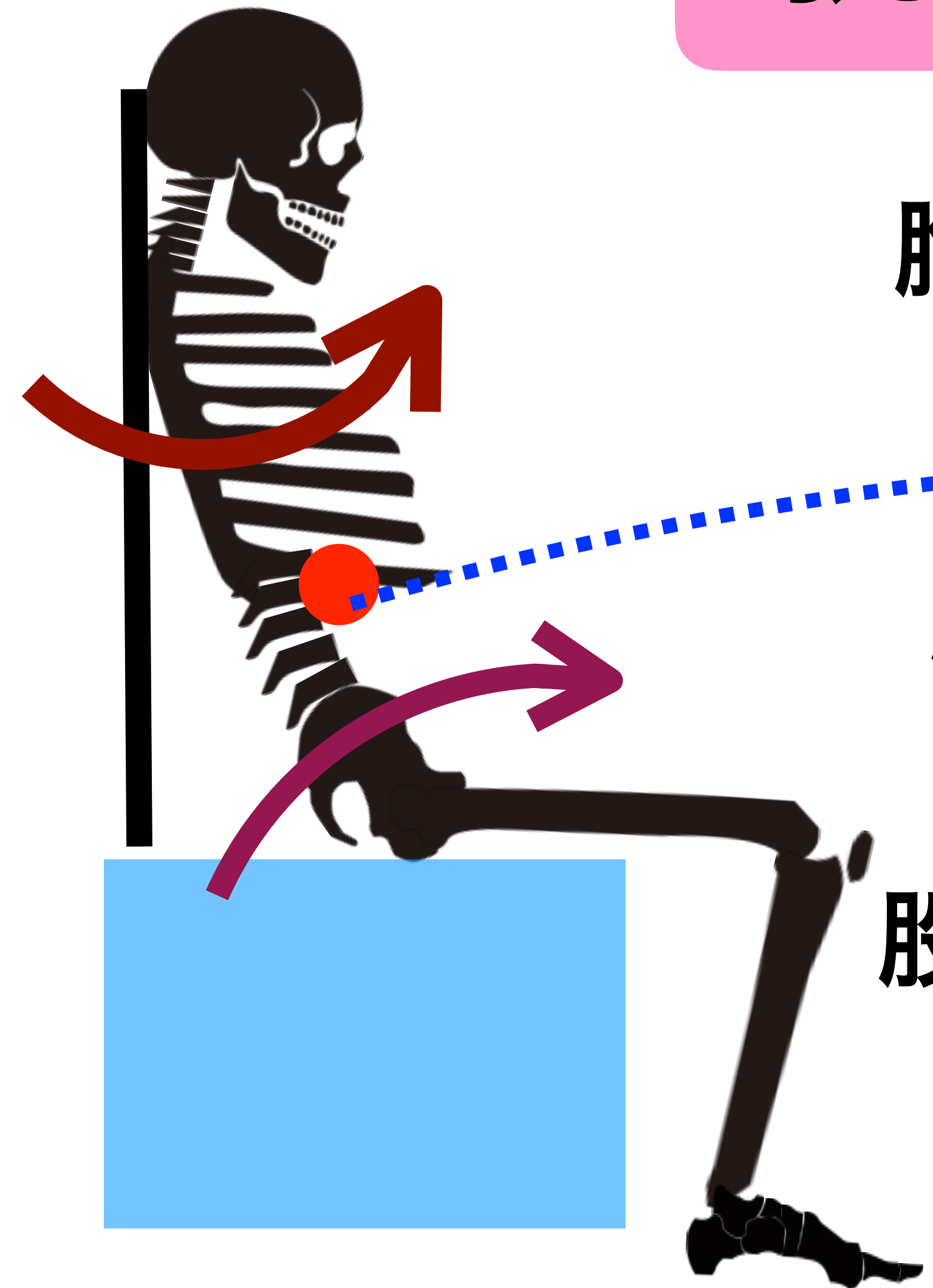
腰椎前弯

骨盤前傾

股関節屈曲

背筋群の求心性収縮

股関節の求心性収縮

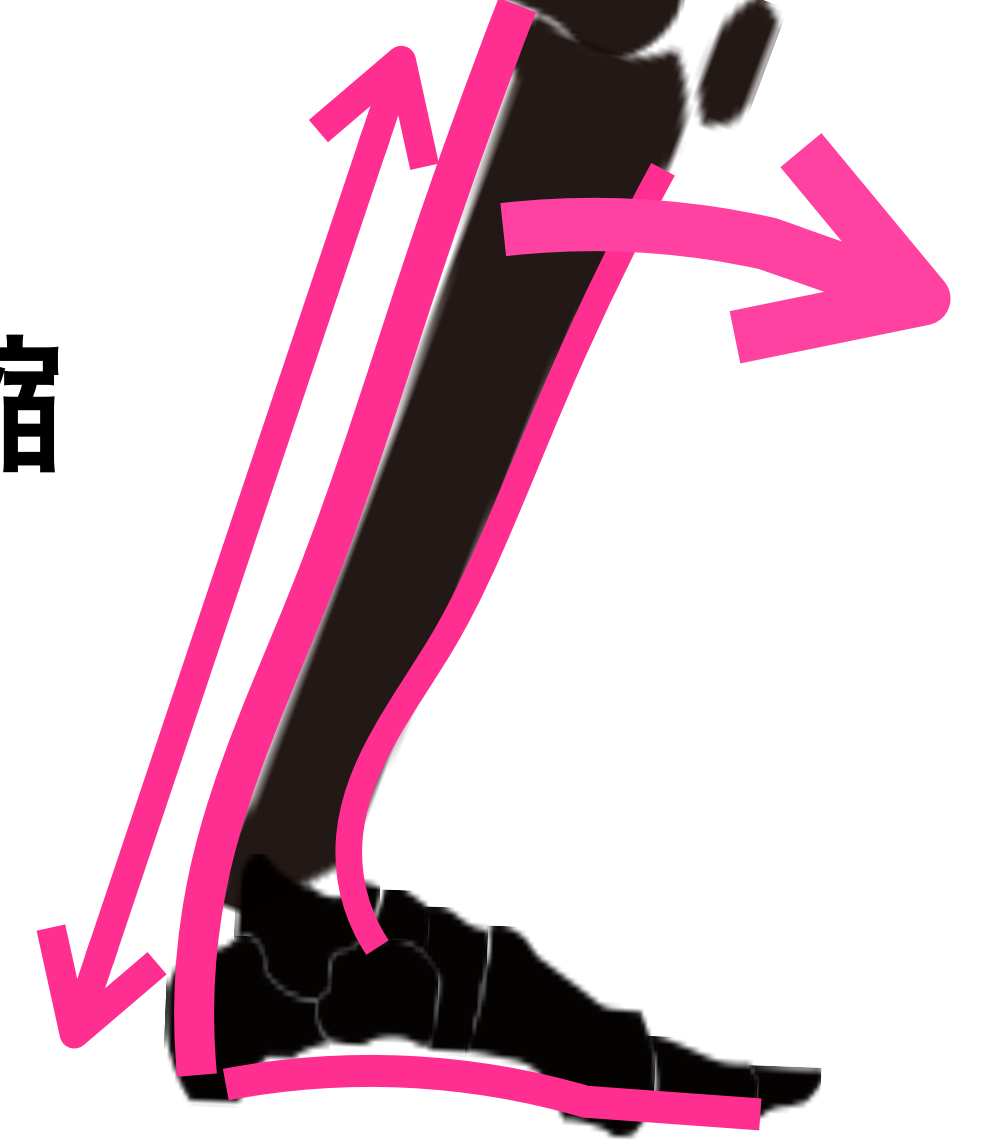


下腿筋群の筋活動

遠心性収縮

従重力

前傾

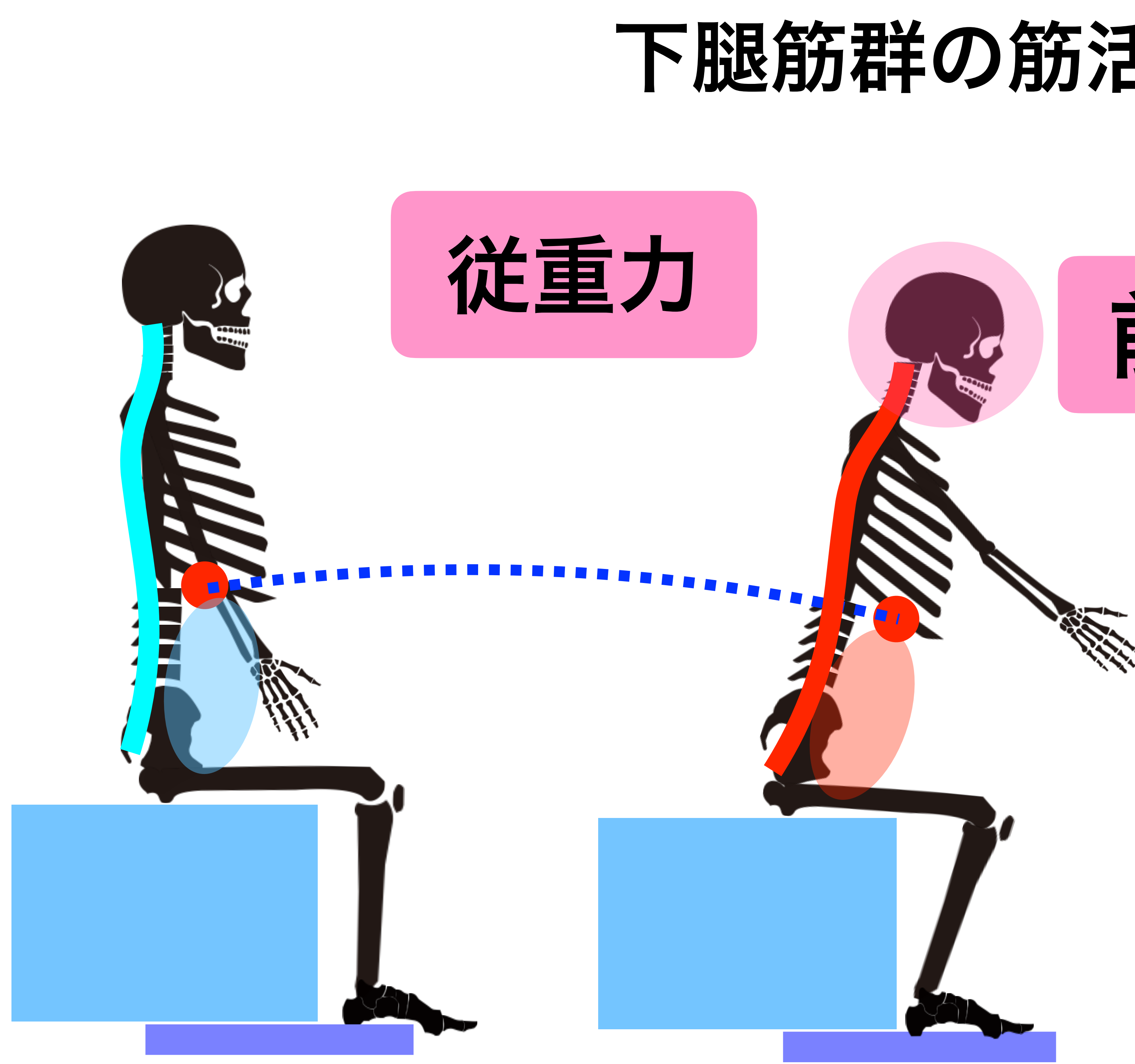


<臨床で見るポイント>

①背筋群の遠心性収縮

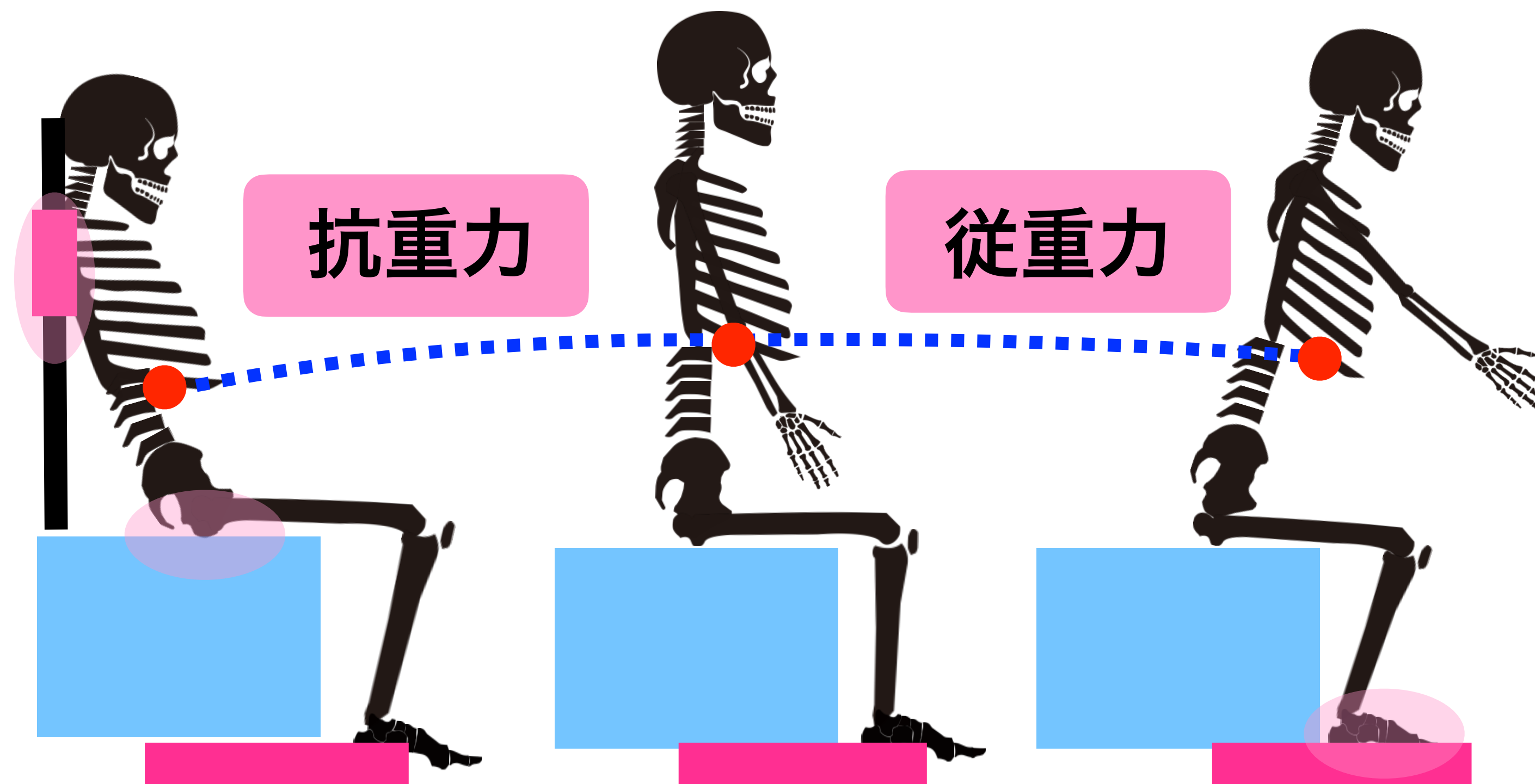
②腹圧キープ

③下腿前傾

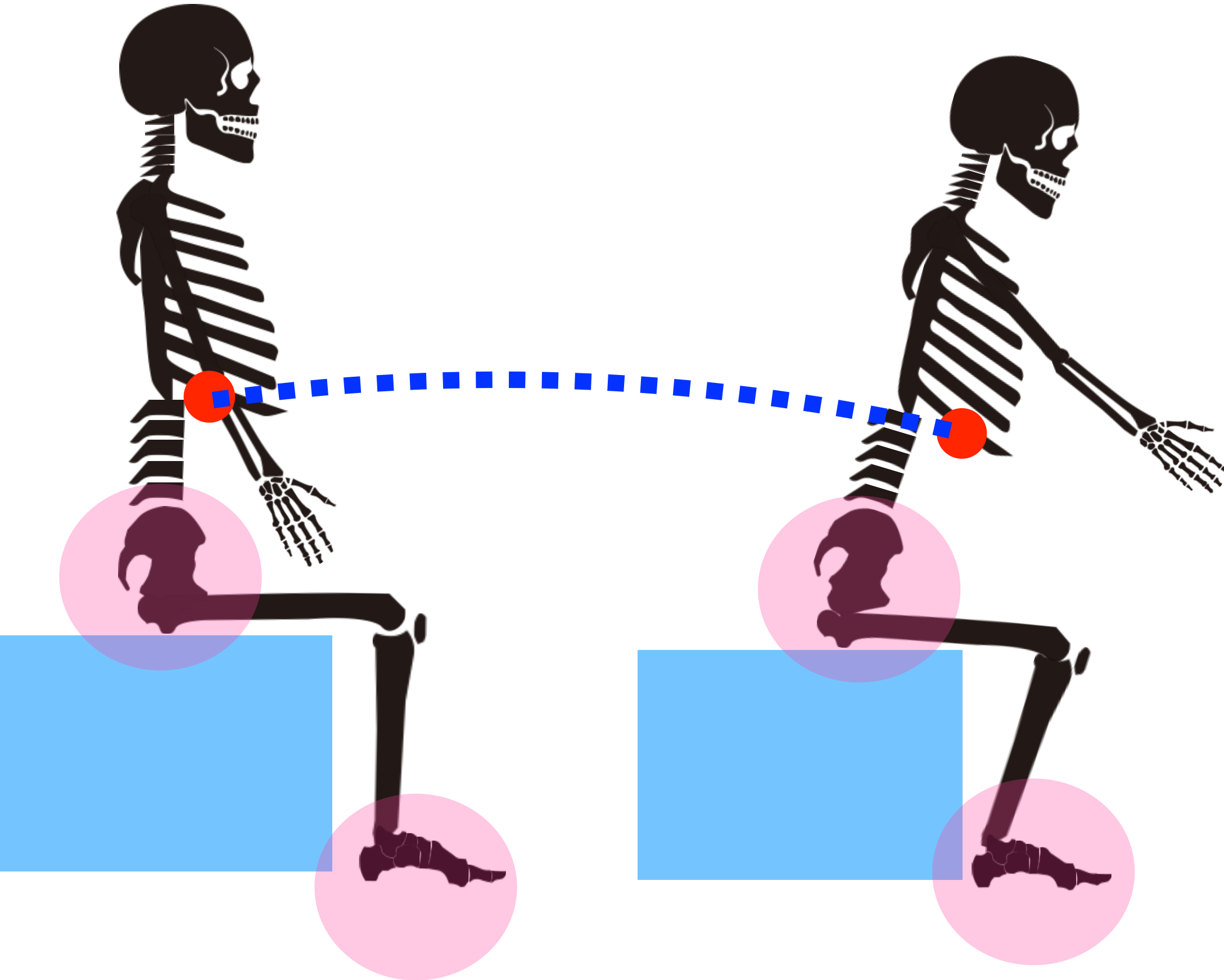


休憩～前傾座位の構成要素

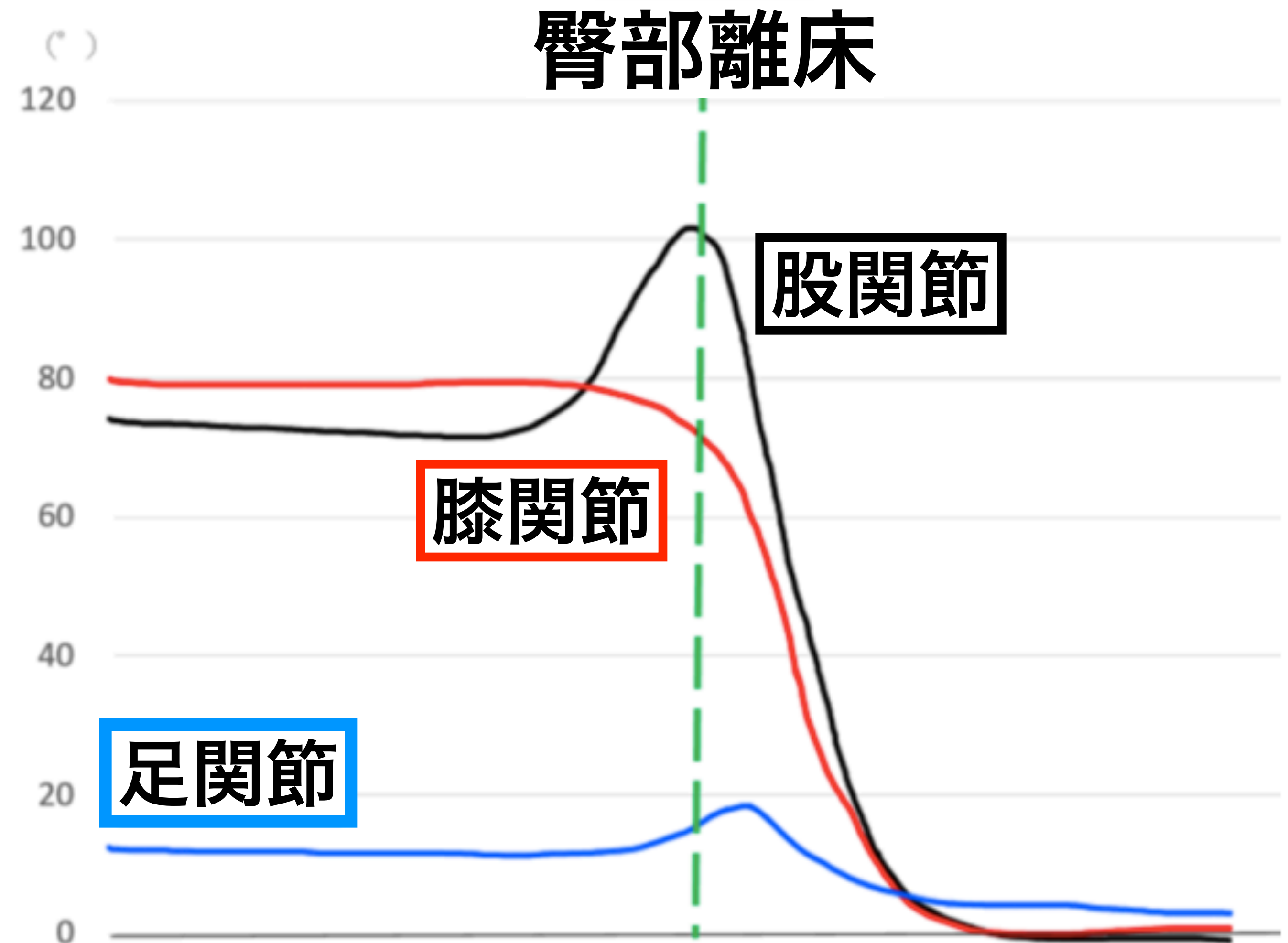
- ①可動域（股関節&骨盤・足関節）
- ②体幹筋（背筋群・腹圧） ・ 股関節屈筋群の筋活動
- ③下腿筋群の筋活動（下腿の前傾） ・ 背筋群の遠心性コントロール



ADL上で必要な関節角度

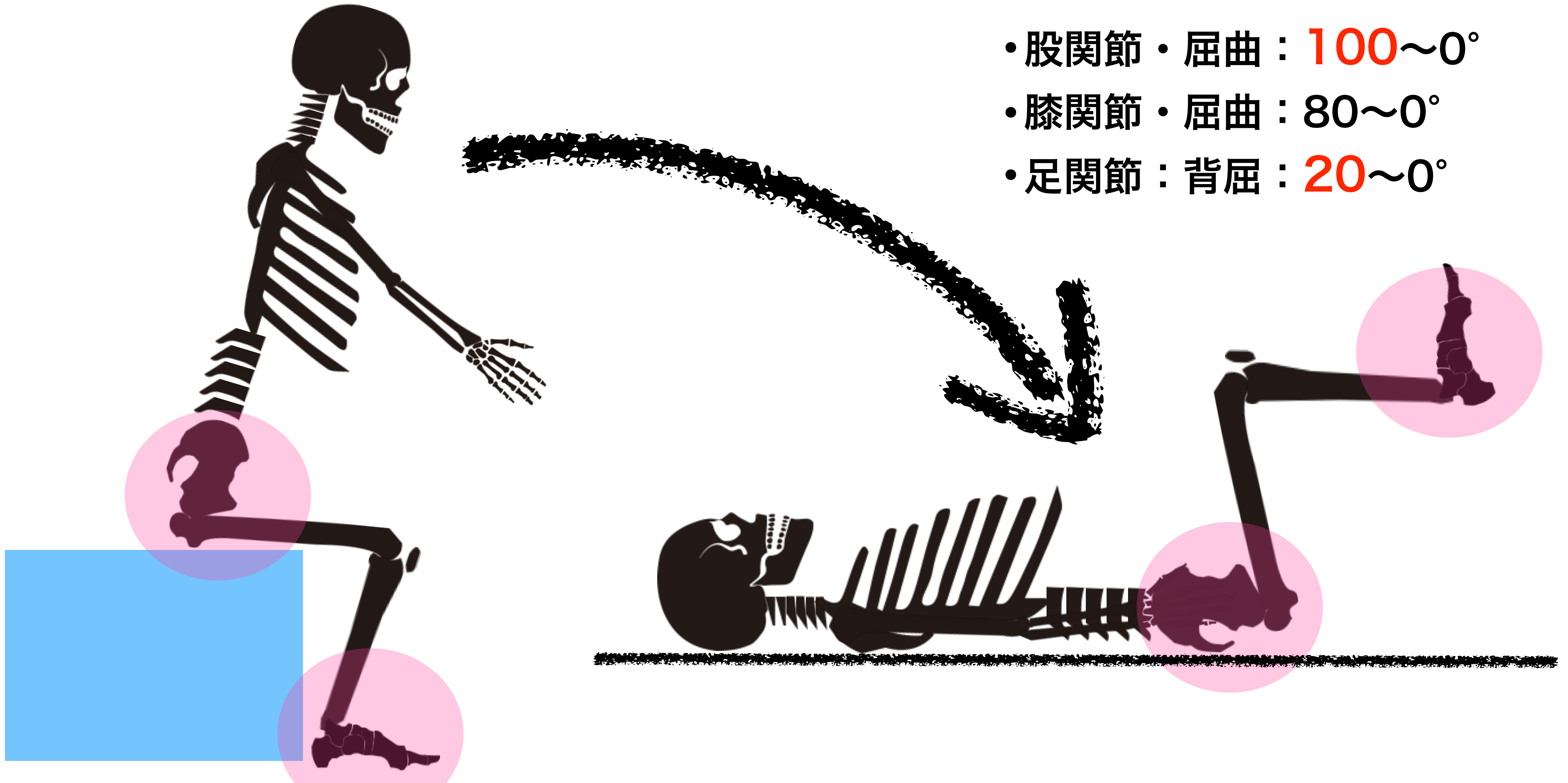


- 股関節・屈曲：**100**~0°
- 膝関節・屈曲：80~0°
- 足関節：背屈：**20**~0°

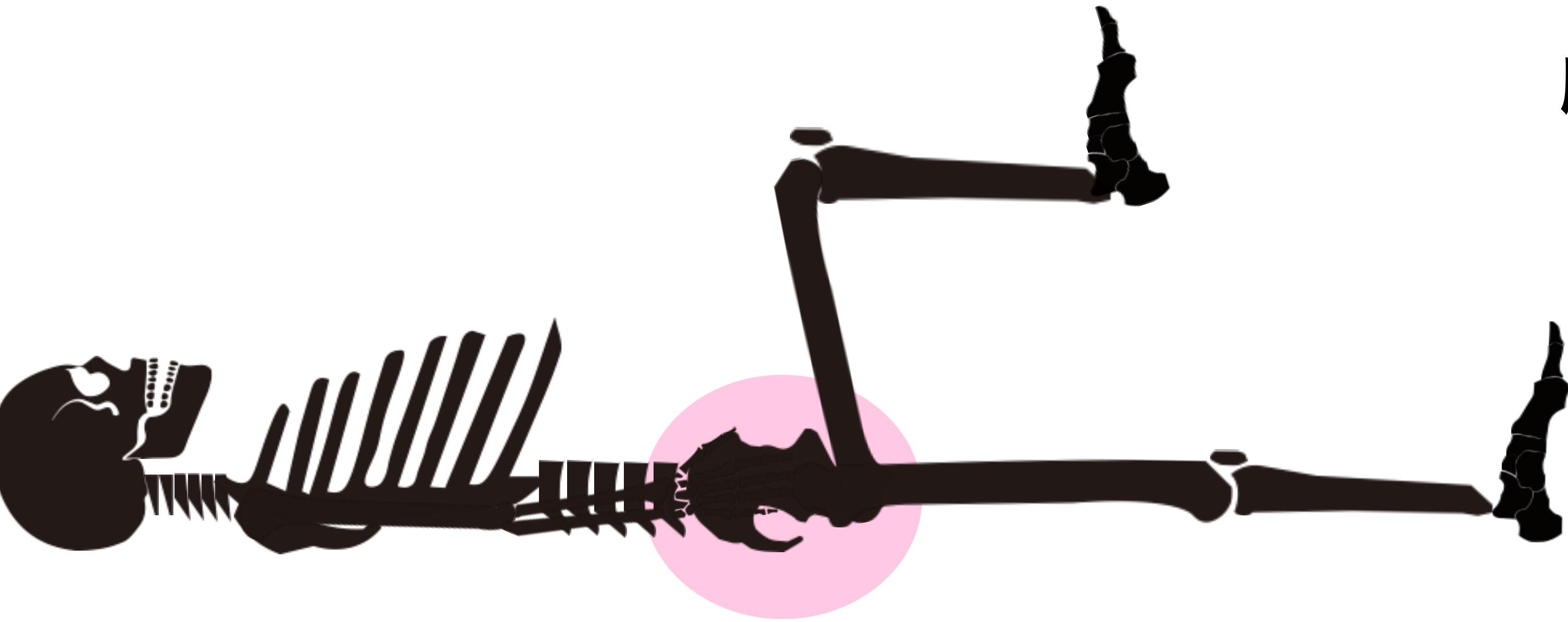


< 前傾座位 > 可動域 (股關節&骨盤・足關節)

- 股關節・屈曲：100~0°
- 膝關節・屈曲：80~0°
- 足關節：背屈：20~0°



股関節屈曲（股関節・骨盤）



股関節屈曲可動域

- 股関節屈曲筋（股関節伸展制限）
- 臀筋などの後面筋
- 骨盤の可動性

構成要素

- 寛骨大腿関節構成体の柔軟性
- 股関節体幹前面の軟部組織の厚さ・柔軟性
- 腰椎を中心とした脊柱の動き・筋活動

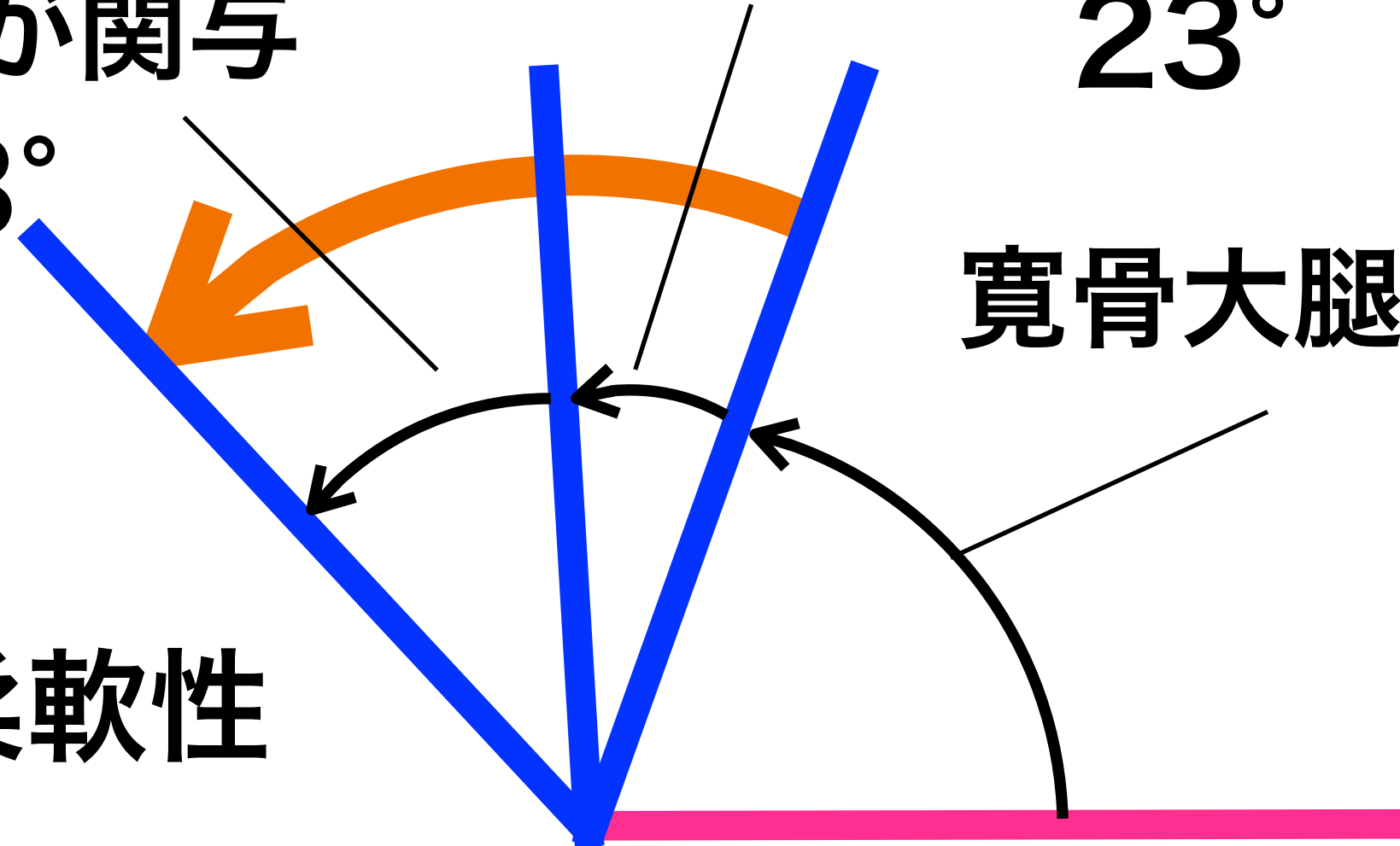
骨盤後傾などが関与

133°

93° 軟部組織の影響により制限
23°

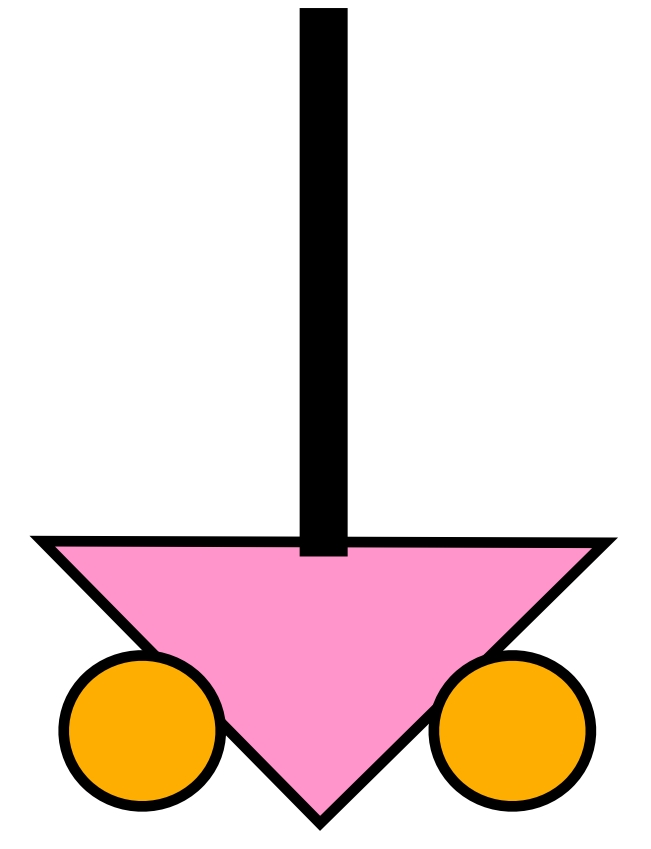
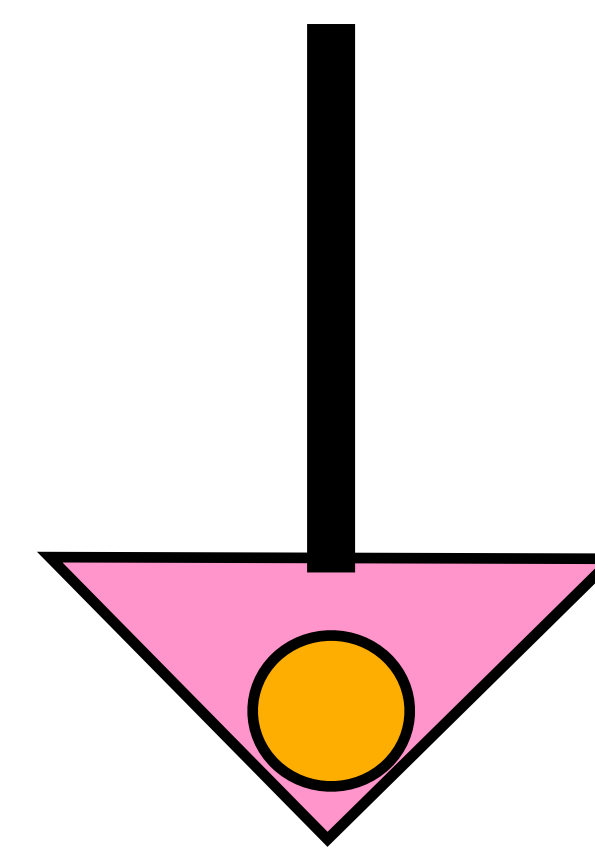
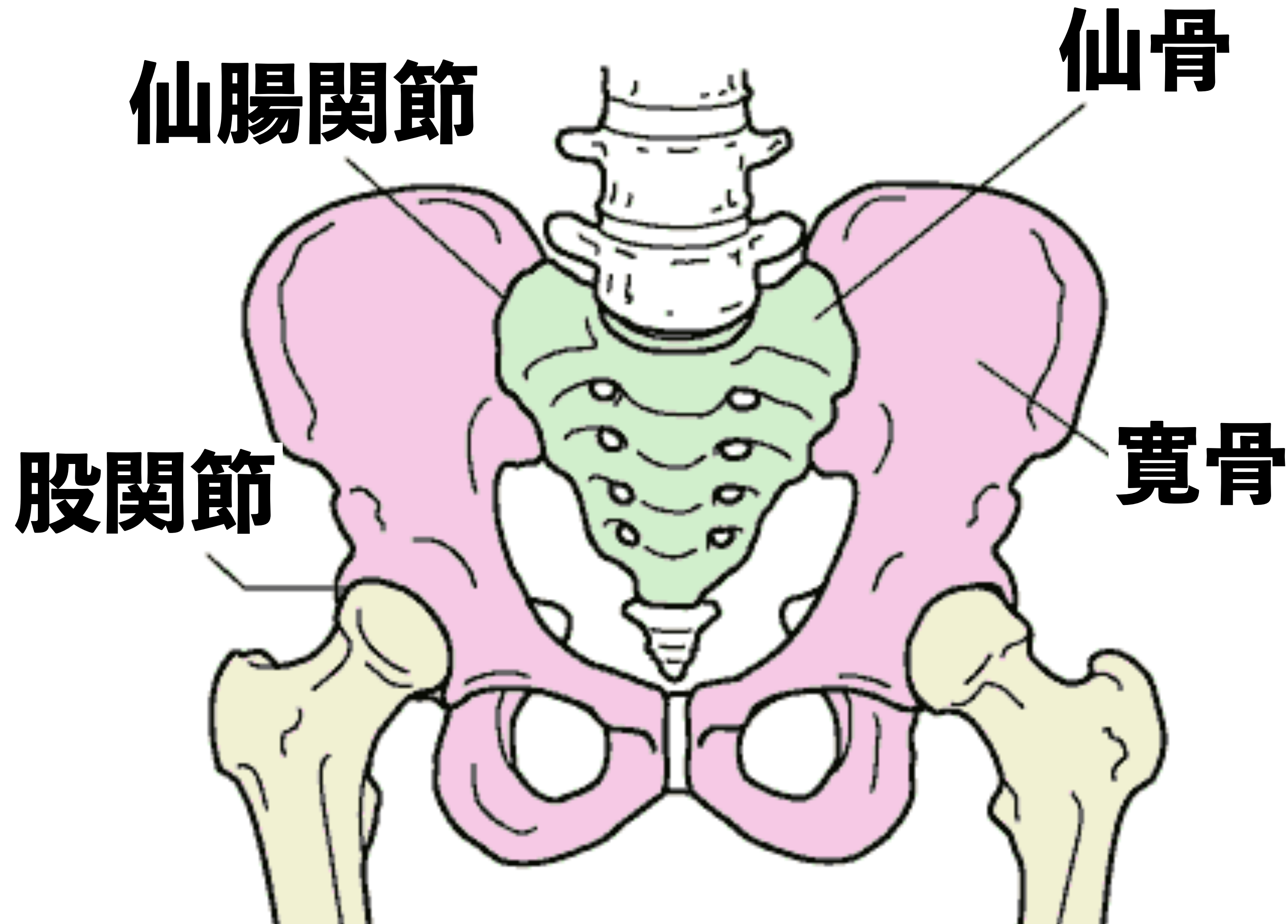
寛骨大腿関節の屈曲角度

70°





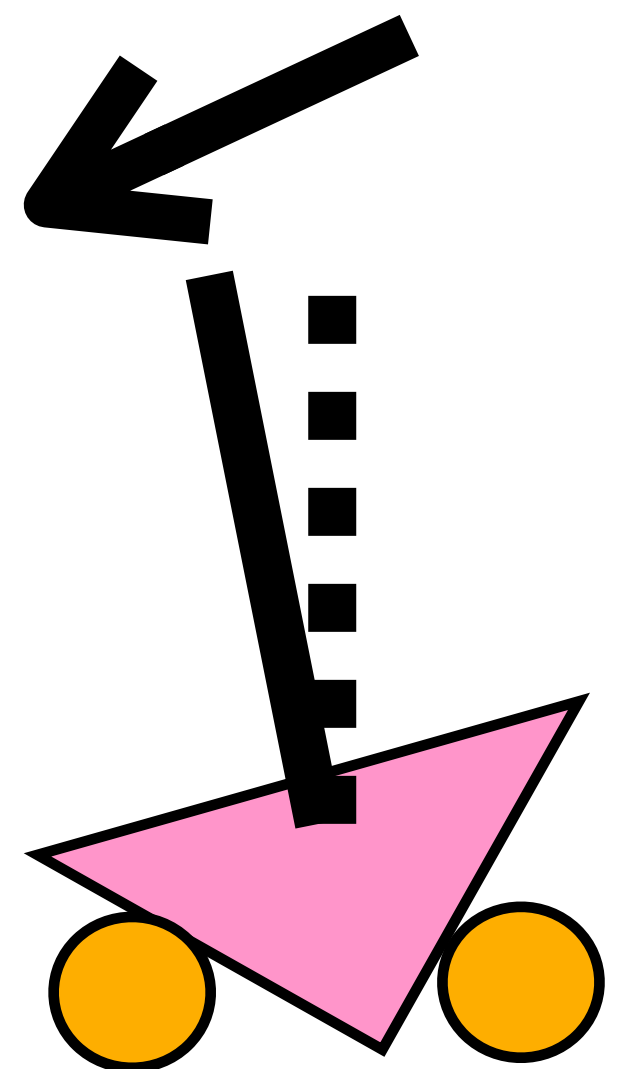
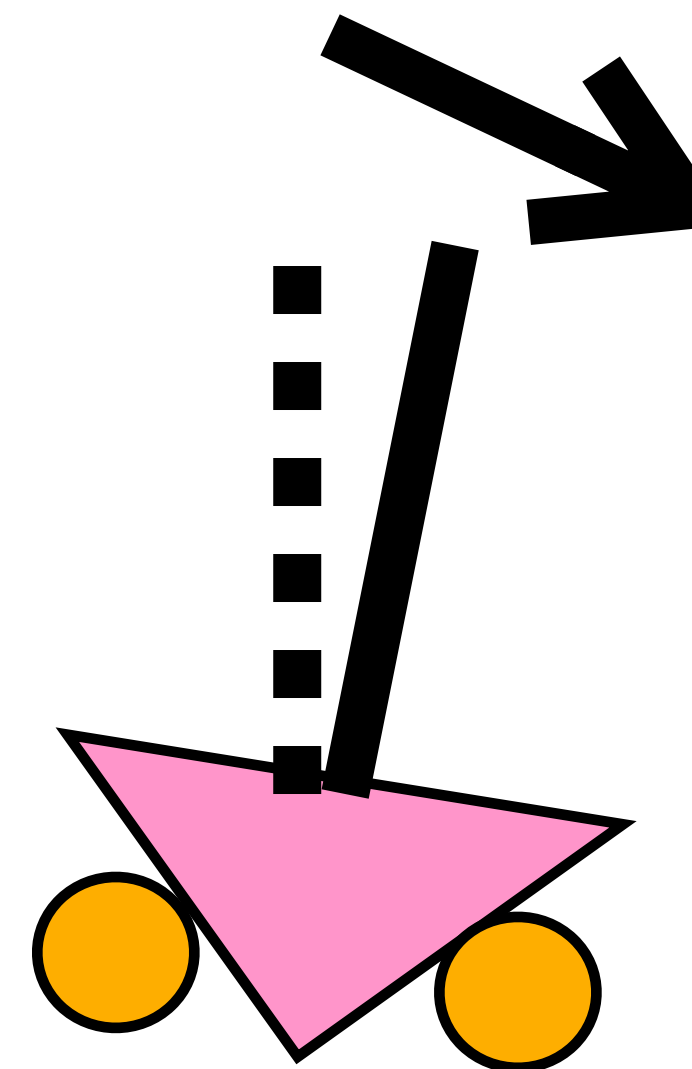
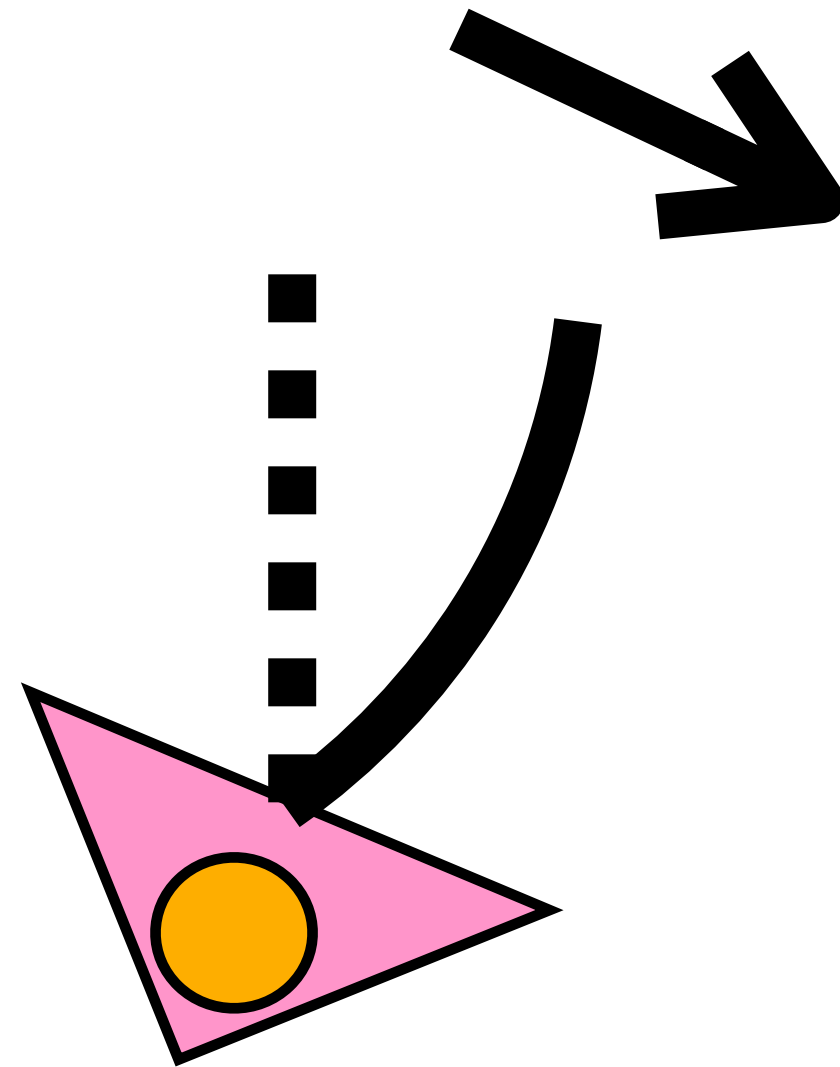
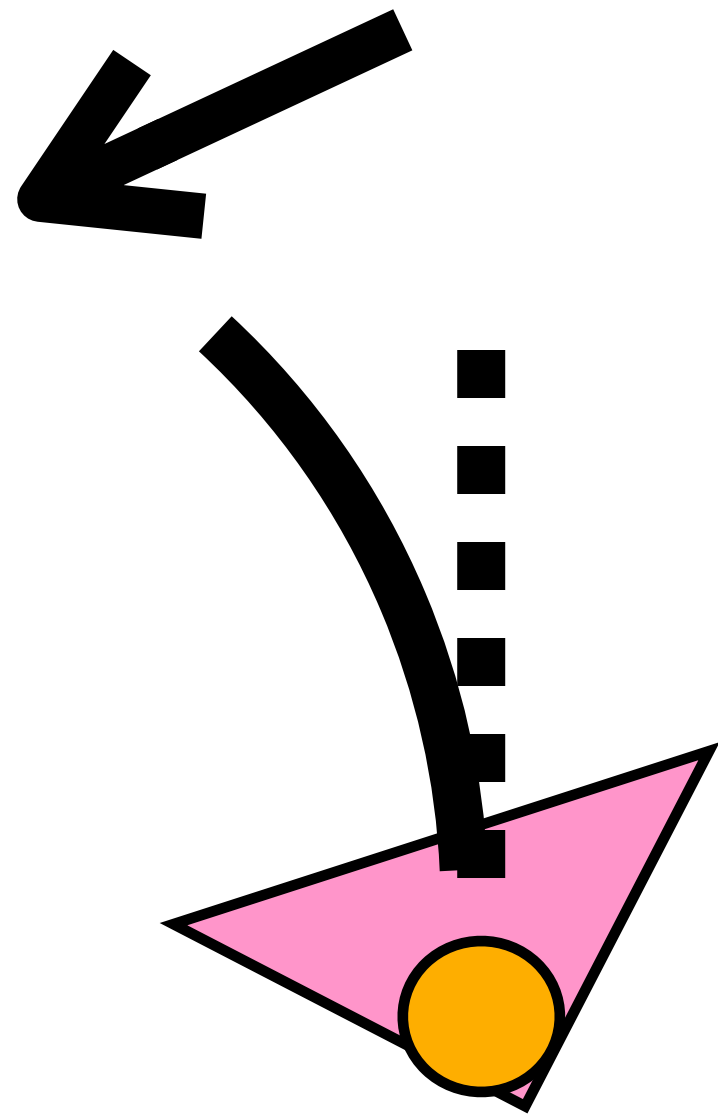
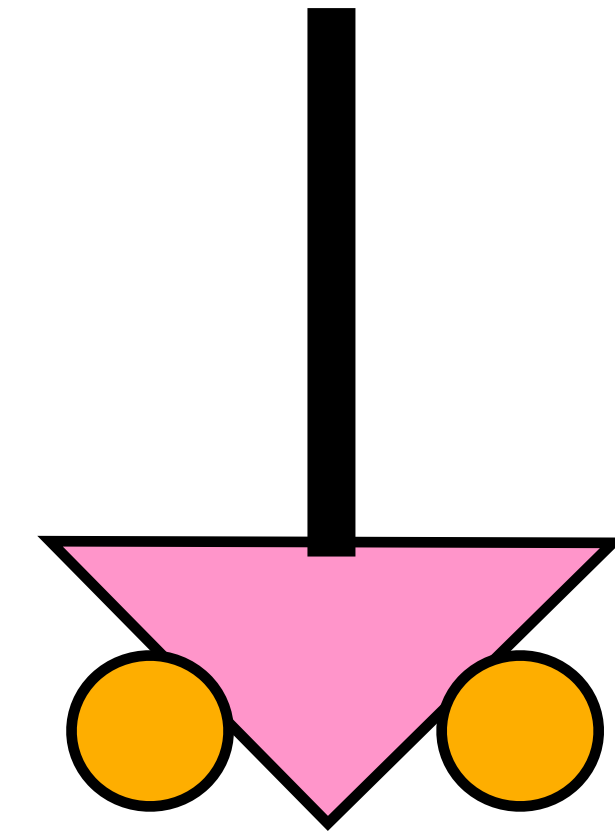
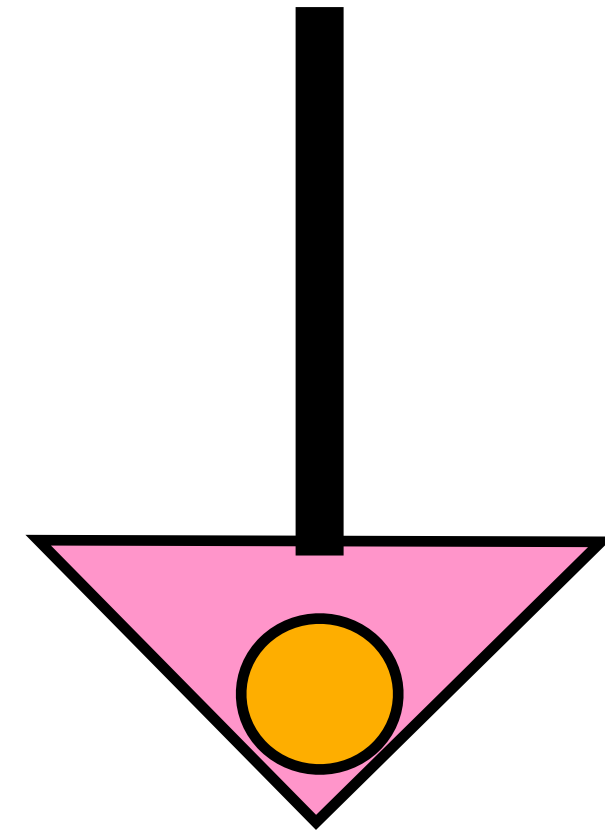
骨盤・股関節の解剖学



座位姿勢
骨盤・股関節は土台



座位姿勢では『骨盤・股関節』は土台





③股関節の内外転・内外旋

<骨盤から下肢の運動連鎖>

骨盤前傾

股関節屈曲・内転・内旋

膝関節屈曲・外反

足関節回内



骨盤後傾

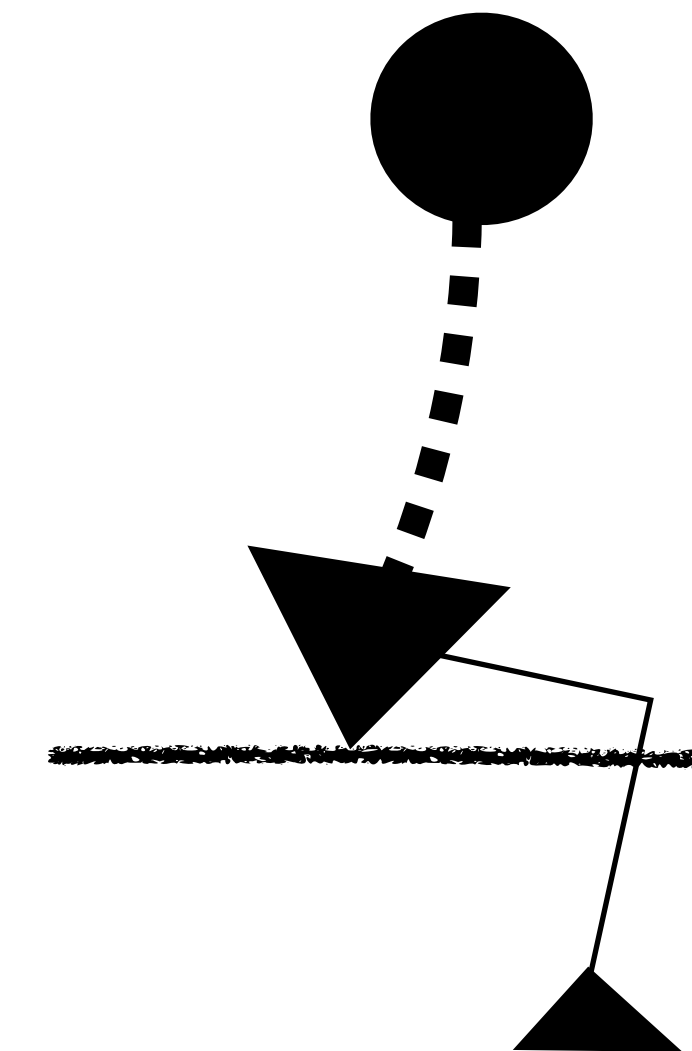
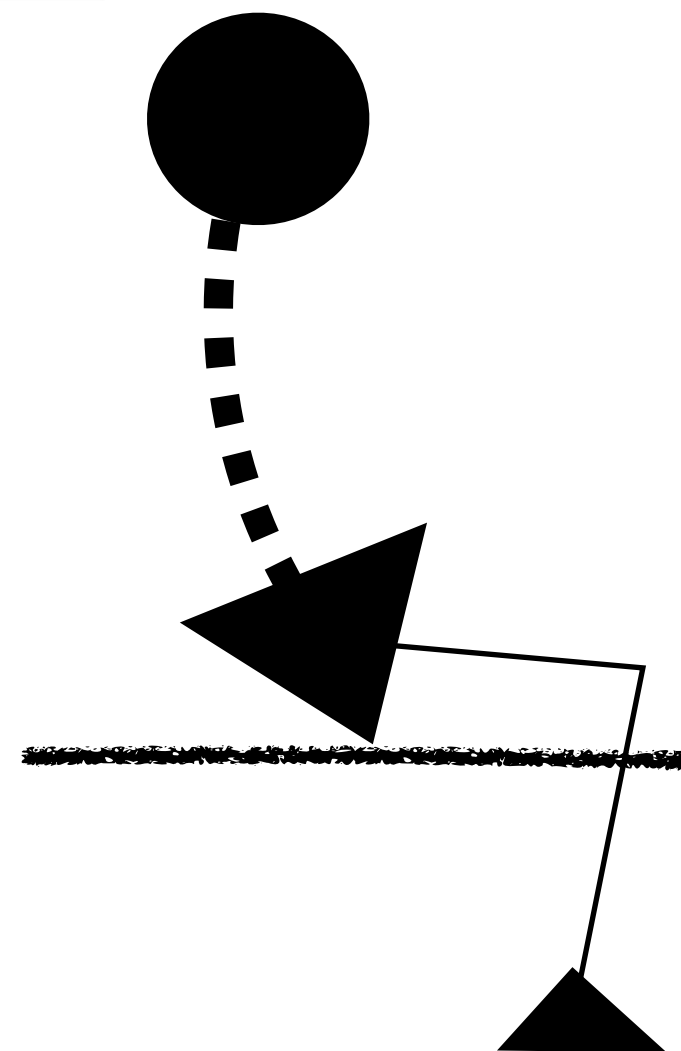
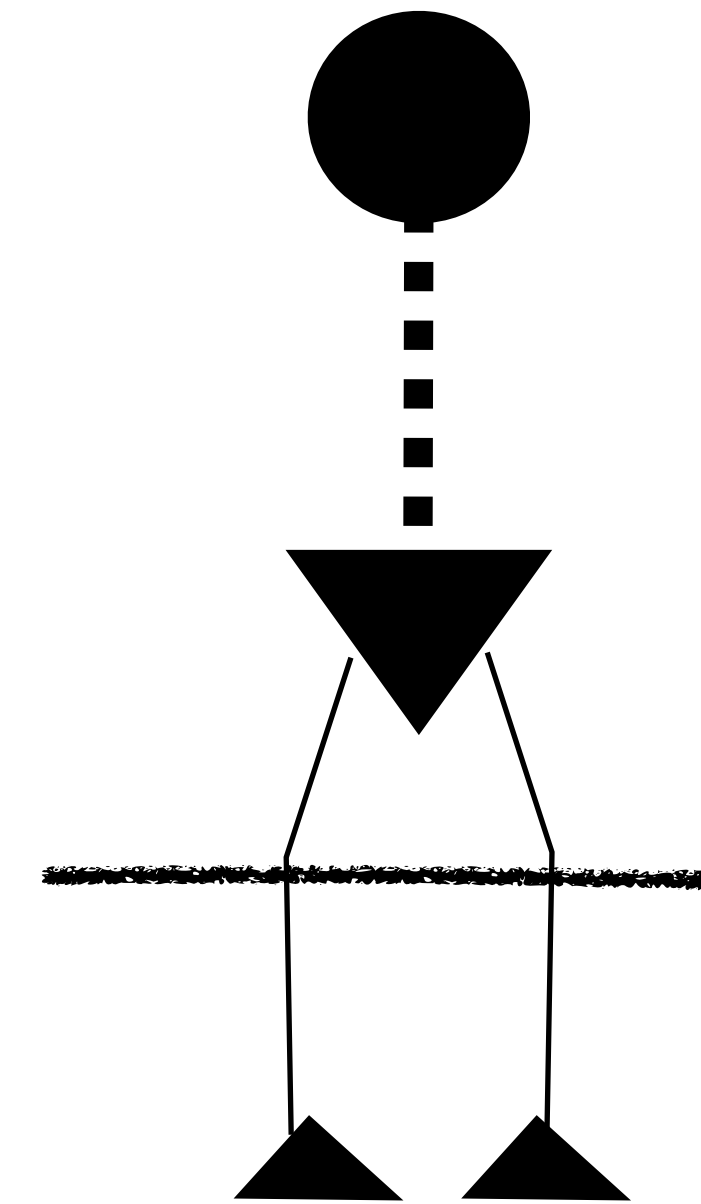
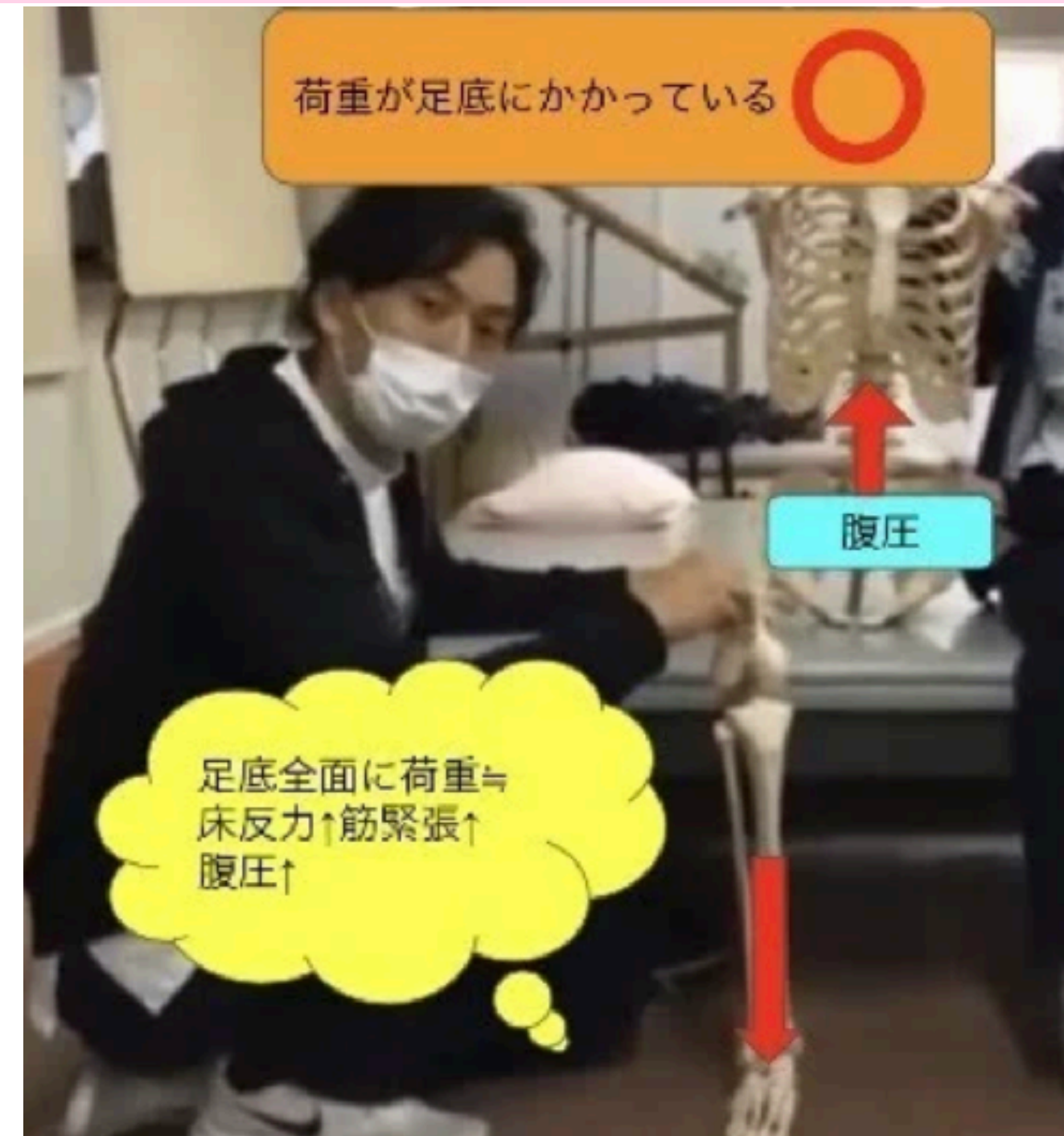
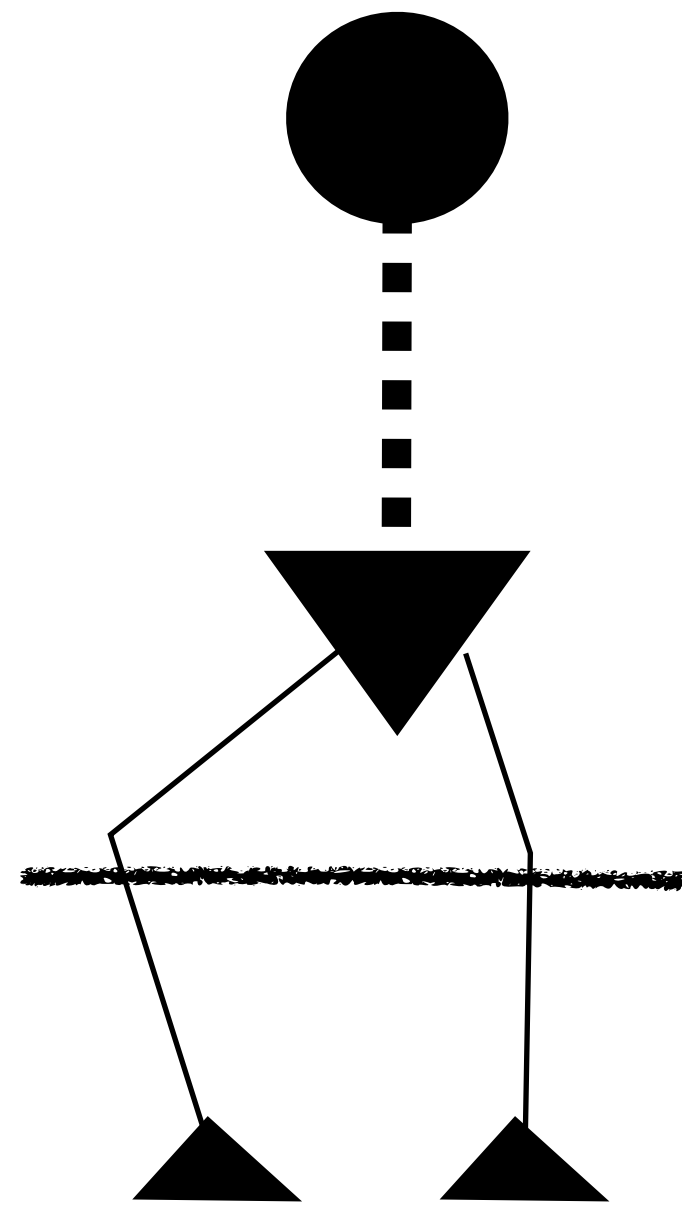
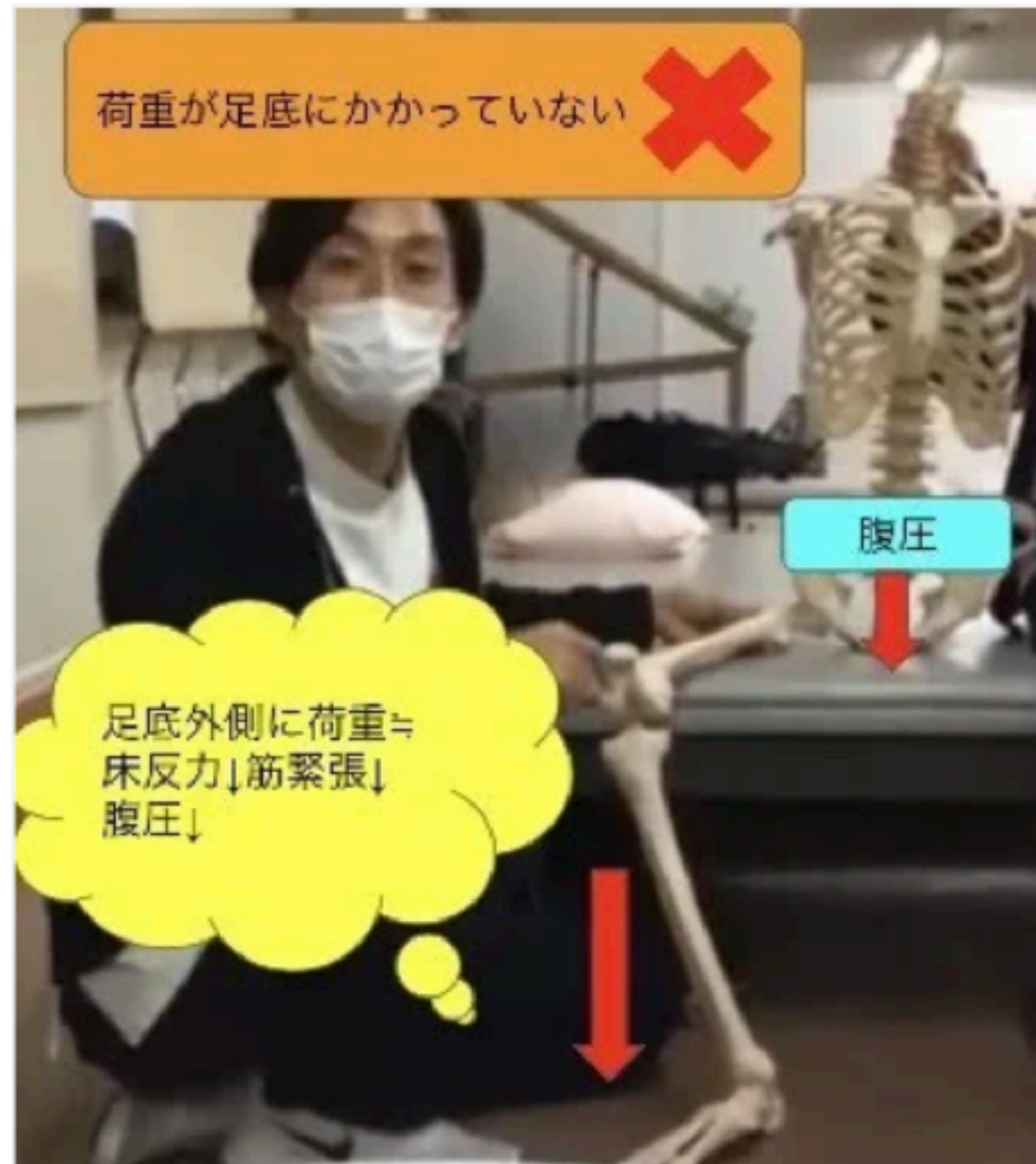
股関節伸展・外転・外旋

膝関節伸展・内反

足関節回外



腹圧向上の為の股関節内外転・内外旋の評価について

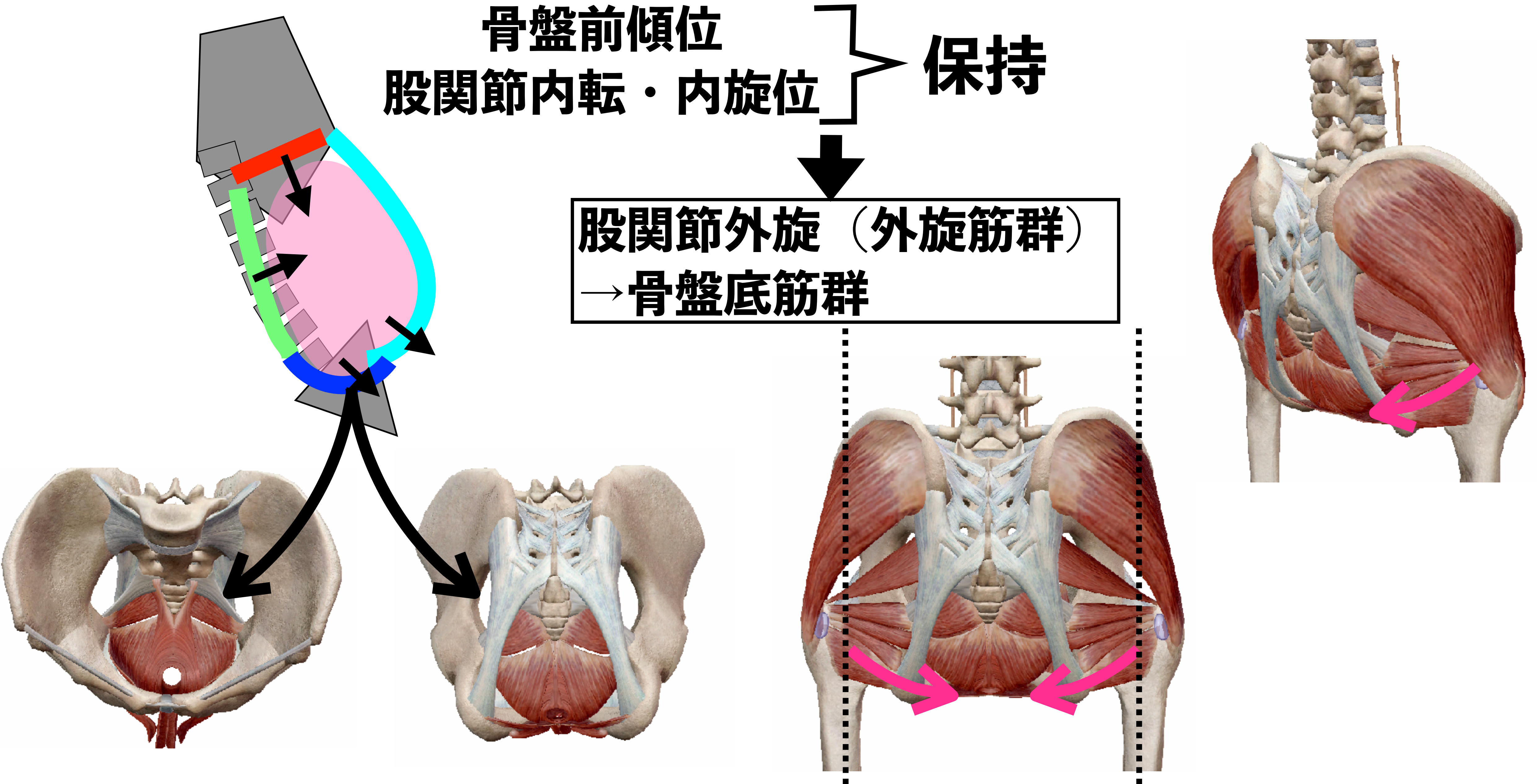




腹圧向上の為の股関節内外転・内外旋の評価について

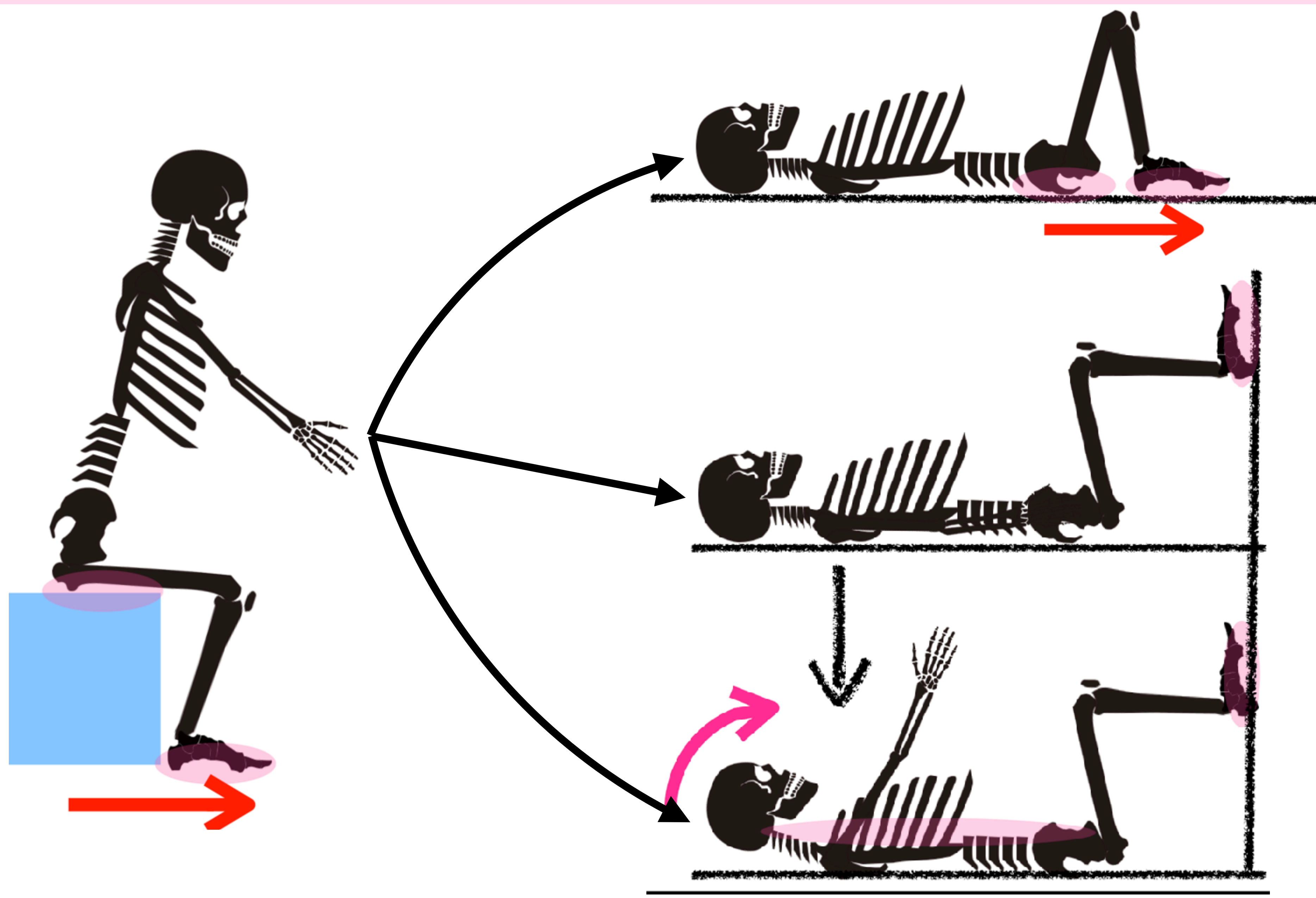
骨盤前傾位
股関節内転・内旋位 } 保持

股関節外旋（外旋筋群）
→ 骨盤底筋群





臥位での骨盤と股関節の評価・治療idea



Hip up

**足部への荷重
股関節屈曲
(腸腰筋)**

腹筋群

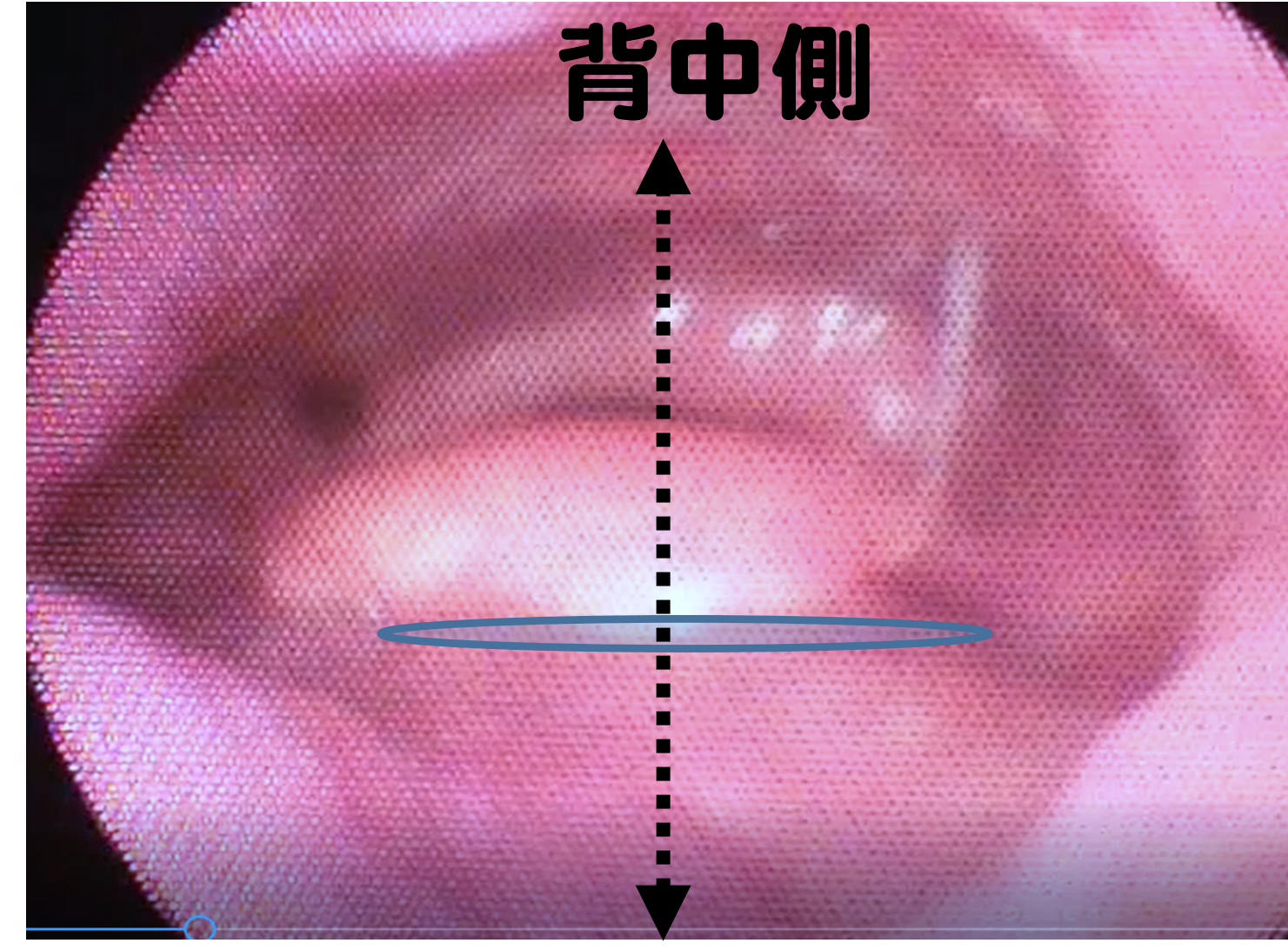
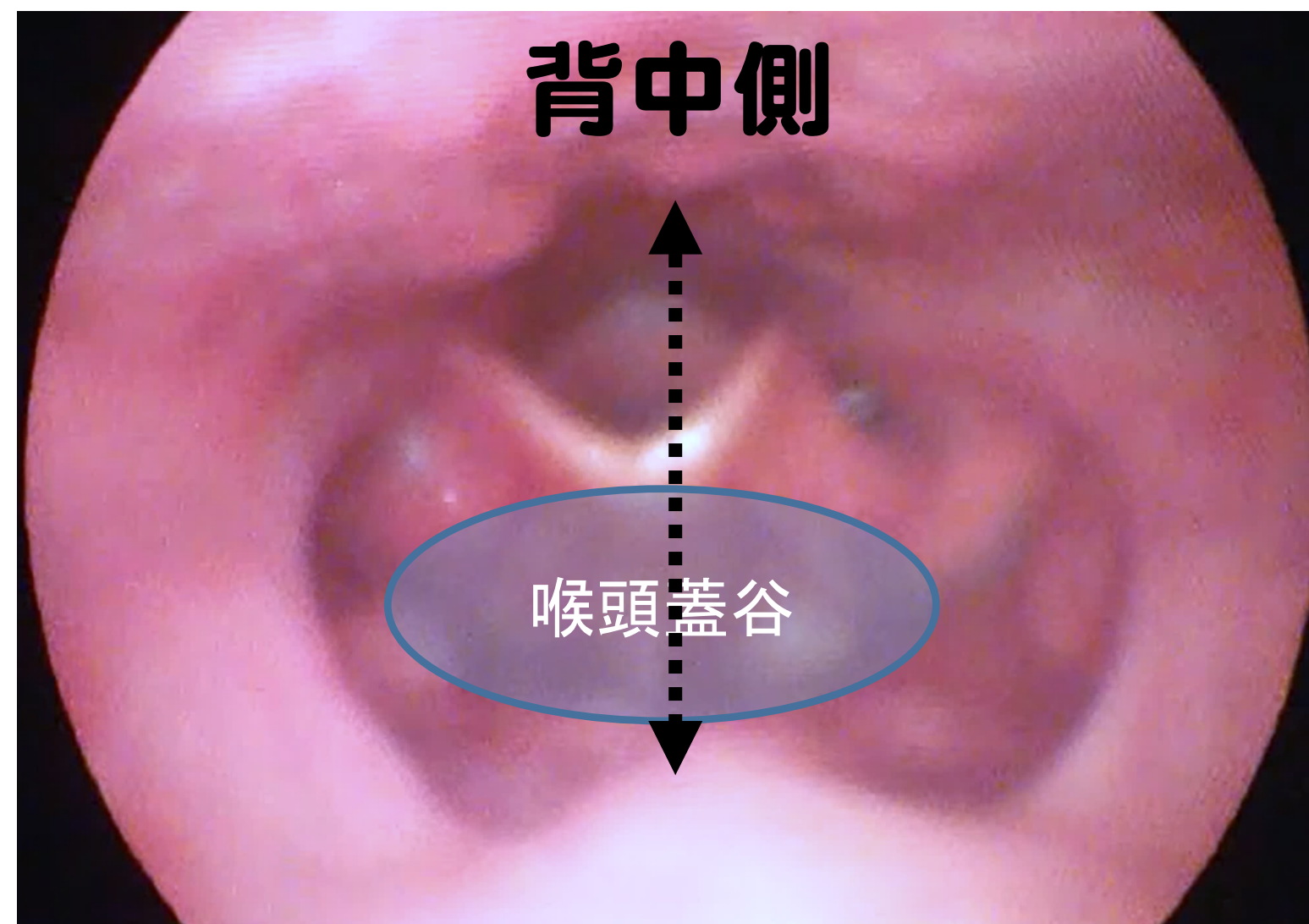
頭頸部屈曲・伸展での咽頭構造の違い

頭部・頸部屈曲位

頭頸部伸展位

嚥下圧

咽頭内腔距離によって変化する



腹部側

腹部側

seating
(シーティング)

sitting

人が座った状態

ADL上で必要な座位姿勢の評価

chair

椅子 (車椅子)

車椅子の選定・調整・物品調整

- ①対象者等と共有した目標を達成できる適切な座位姿勢を実現する
- ②二次的障害の予防、活動と参加の促進、心身機能・構造の改善を促す

基礎から学ぶシーティング (嚙下編)

①シーティング (seating) とは？

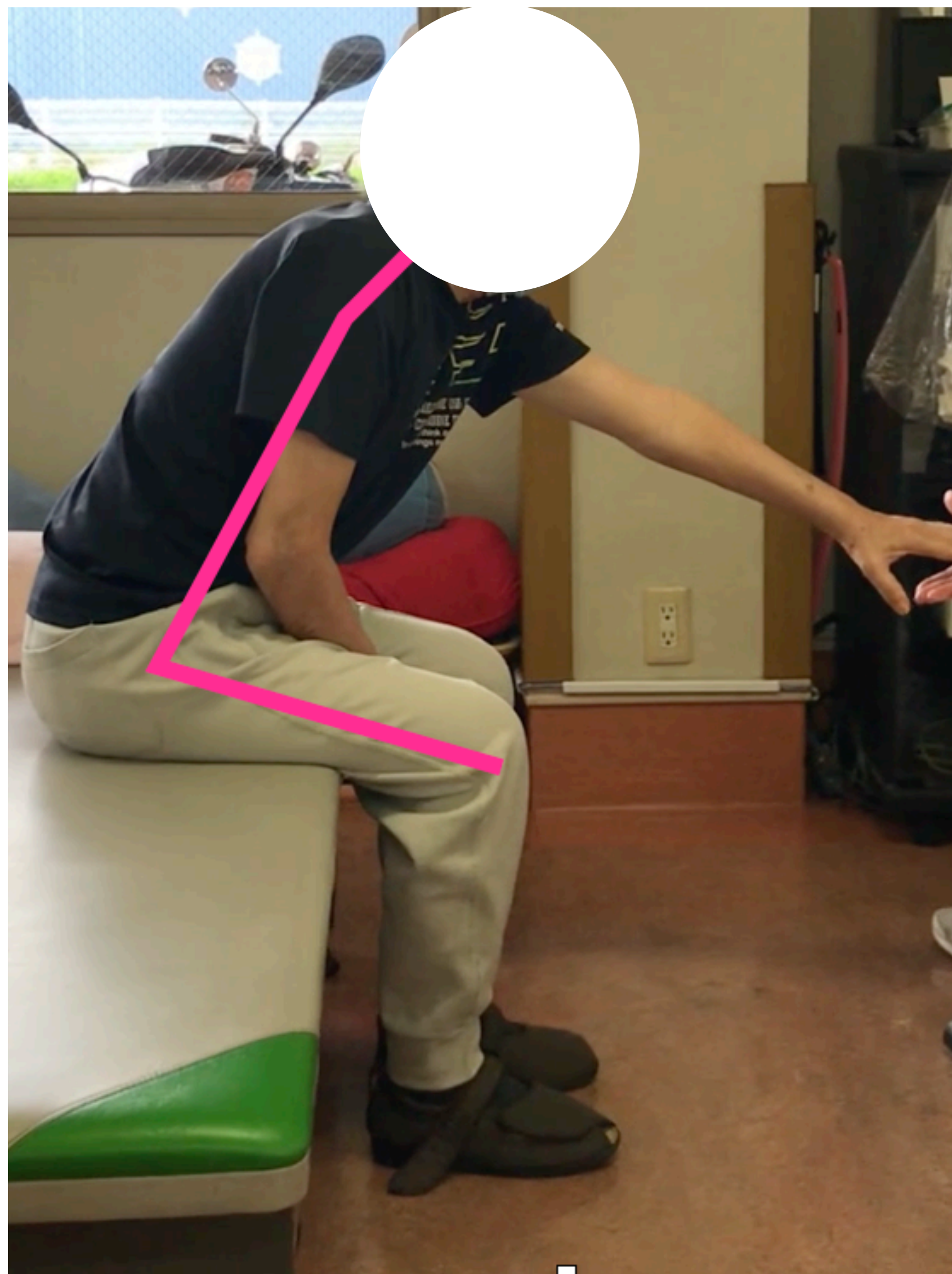
②ADLに必要な座位とは？

③ADLに必要な座位の構成要素・評価について

④車椅子の選定・調整について

(座面角度・バックサポート・フットレストを中心に)

④車椅子の選定・調整について (座面角度・バックサポート・フットレストを中心に)

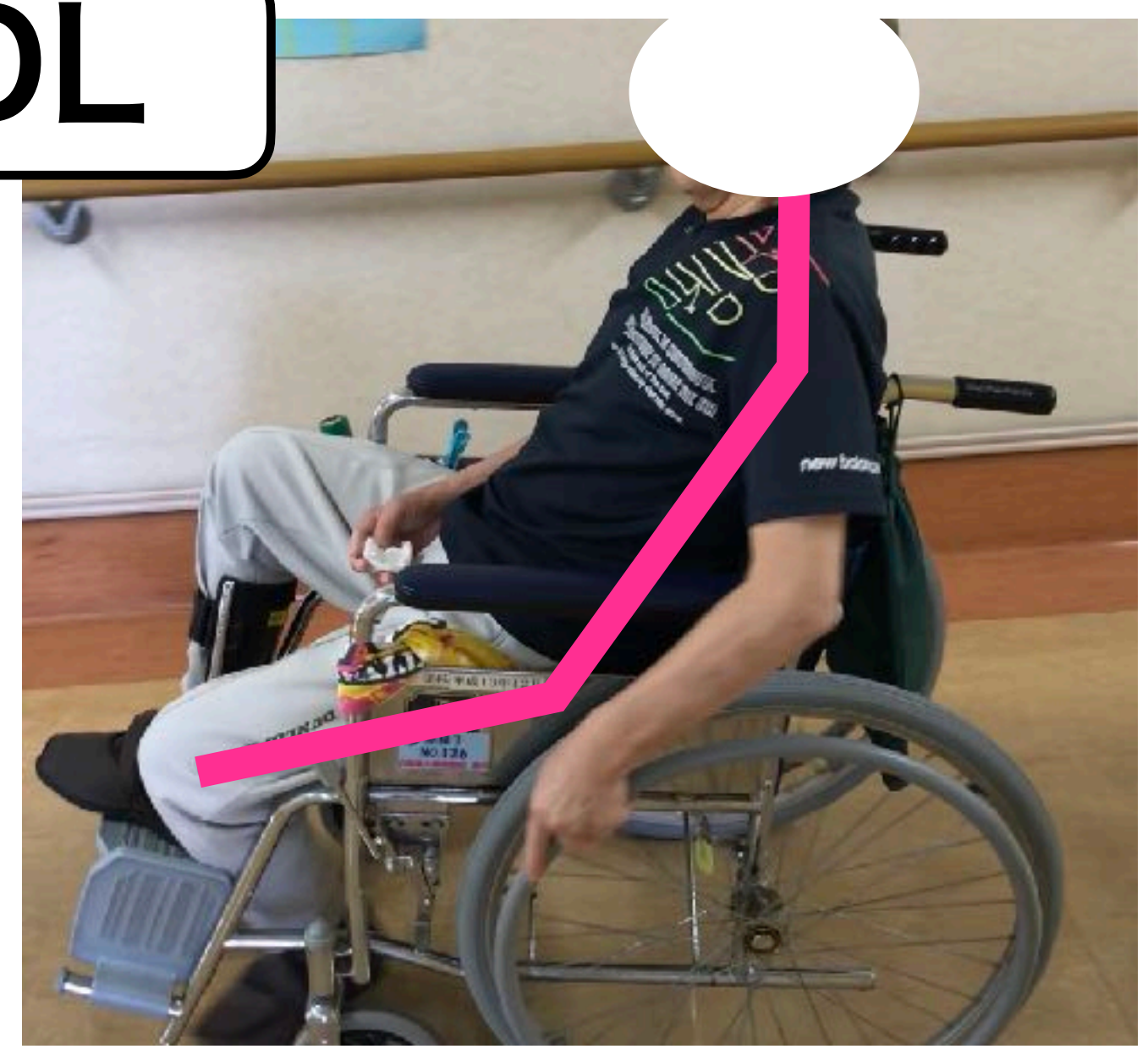
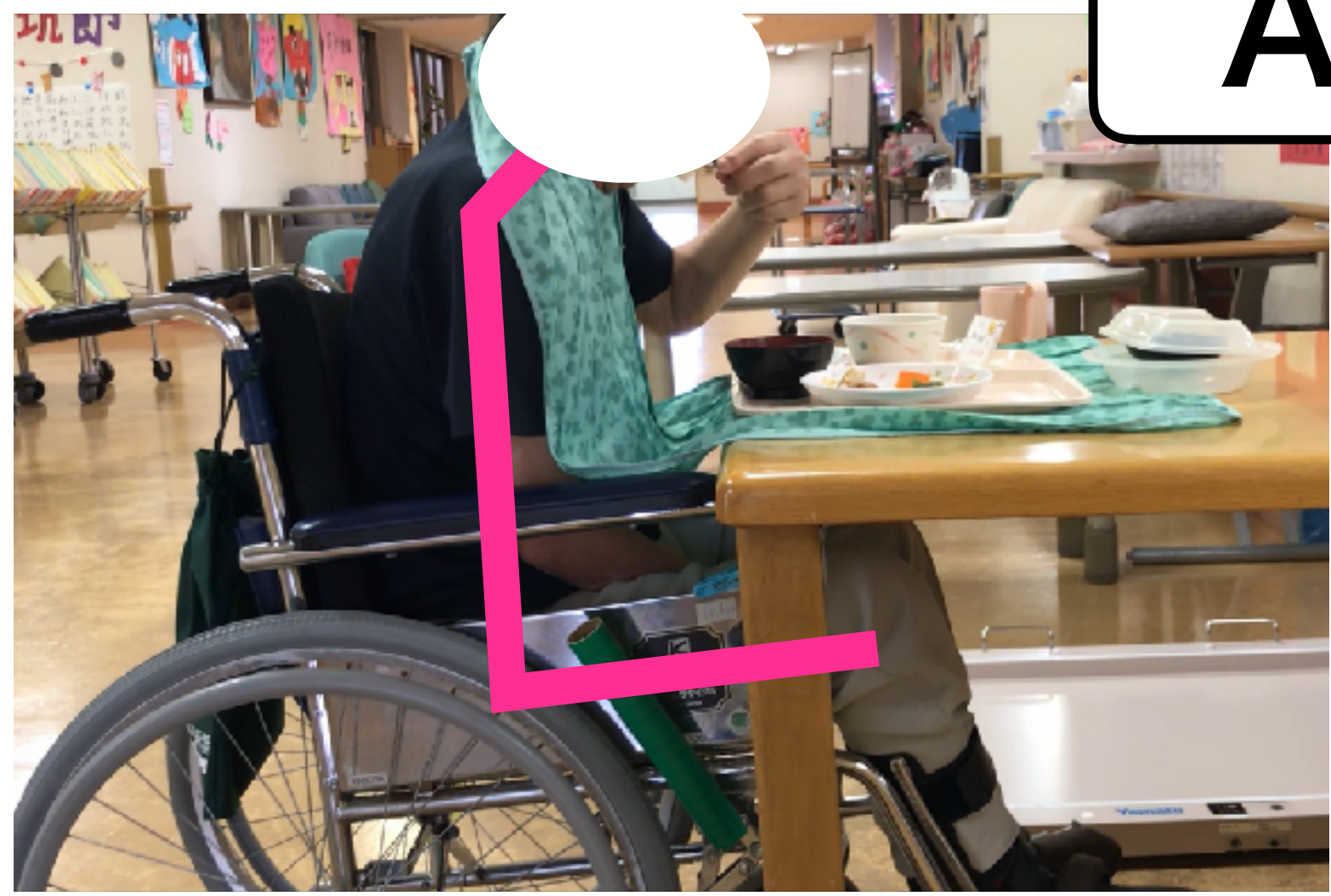


seating (シーティング)

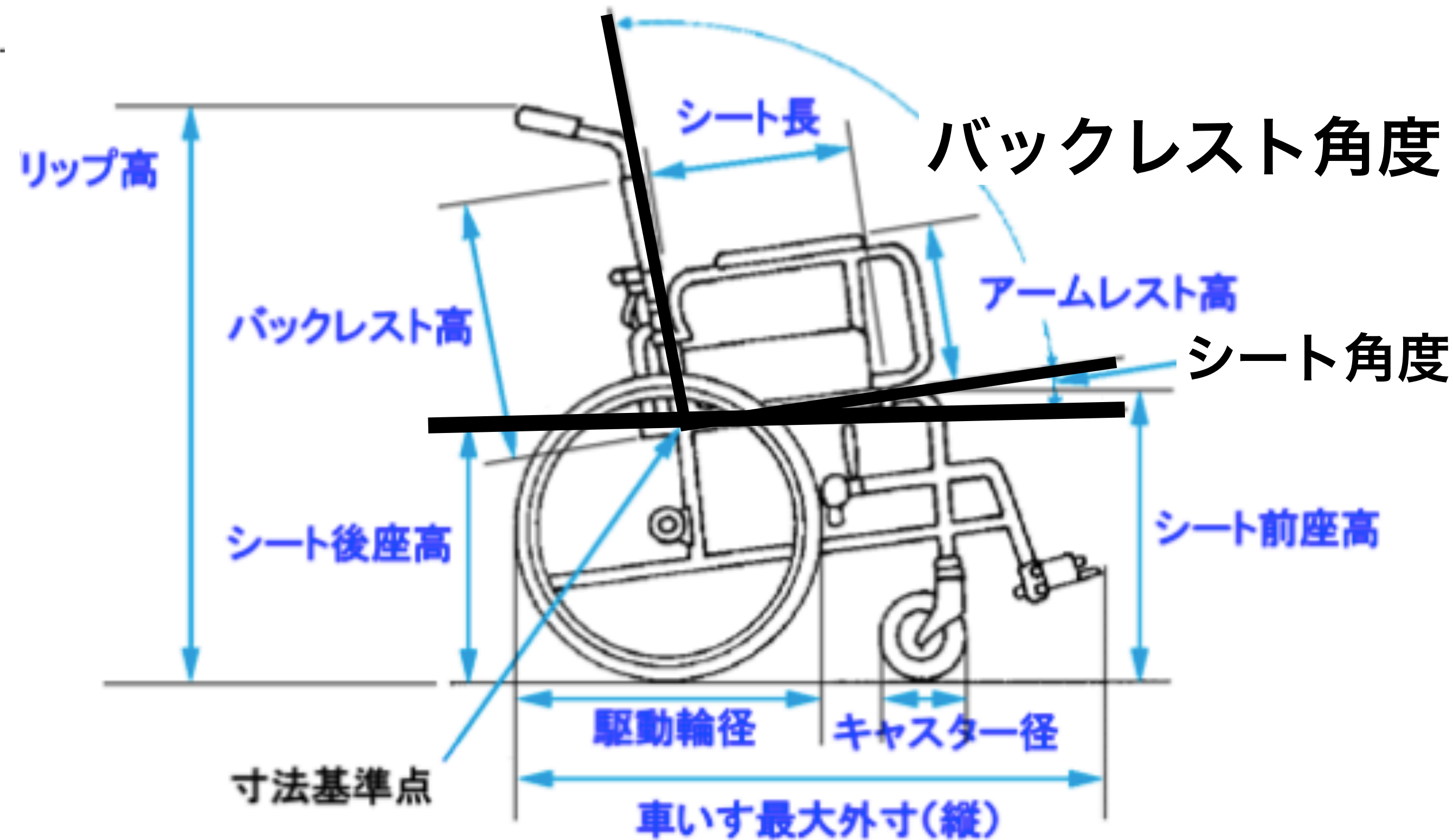
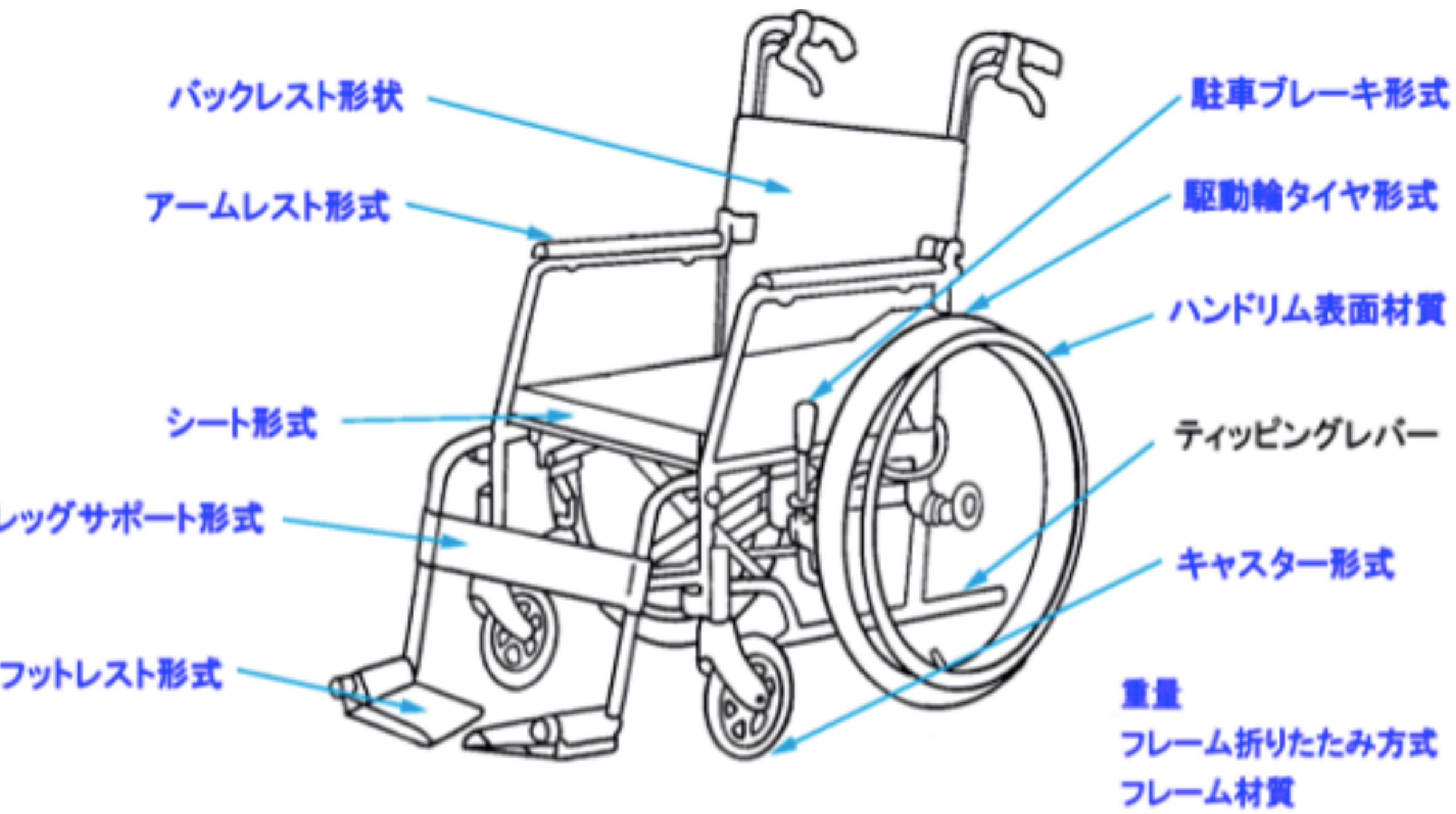
sitting
人が座った状態
ADL上で必要な
座位姿勢の評価

chair
椅子 (車椅子)
車椅子の選定
・調整・物品調整

ADL



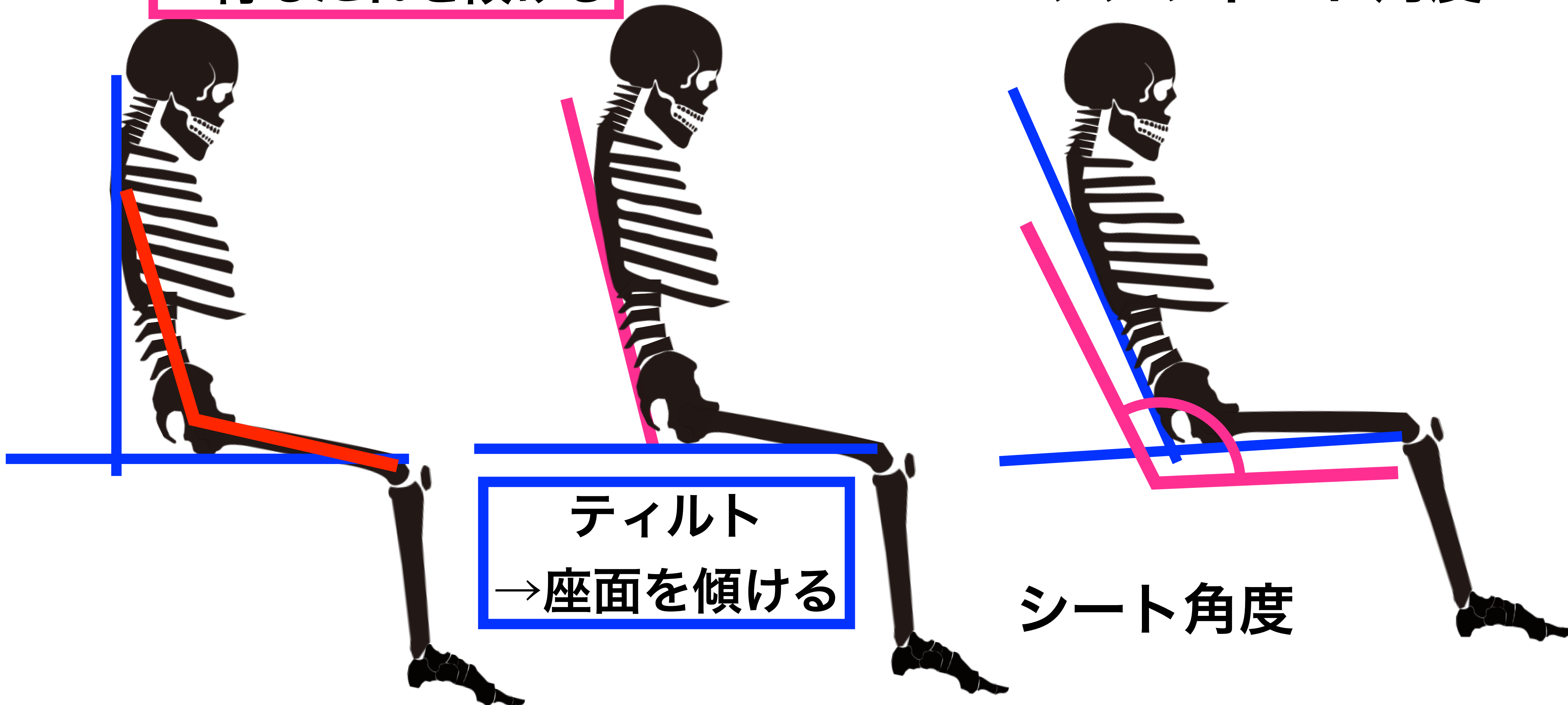
車椅子の部位・角度



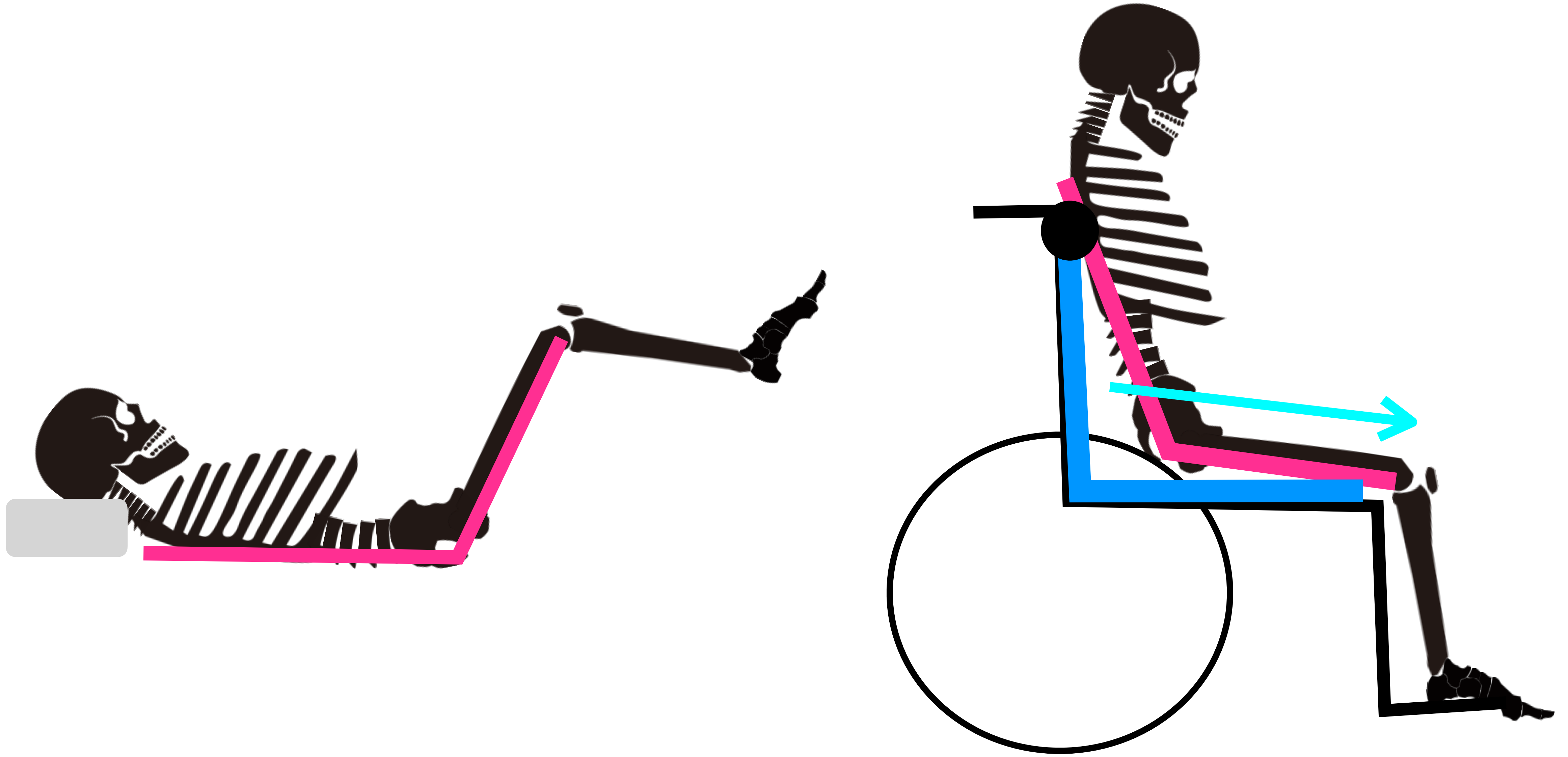
股関節角度に応じた車椅子角度調整

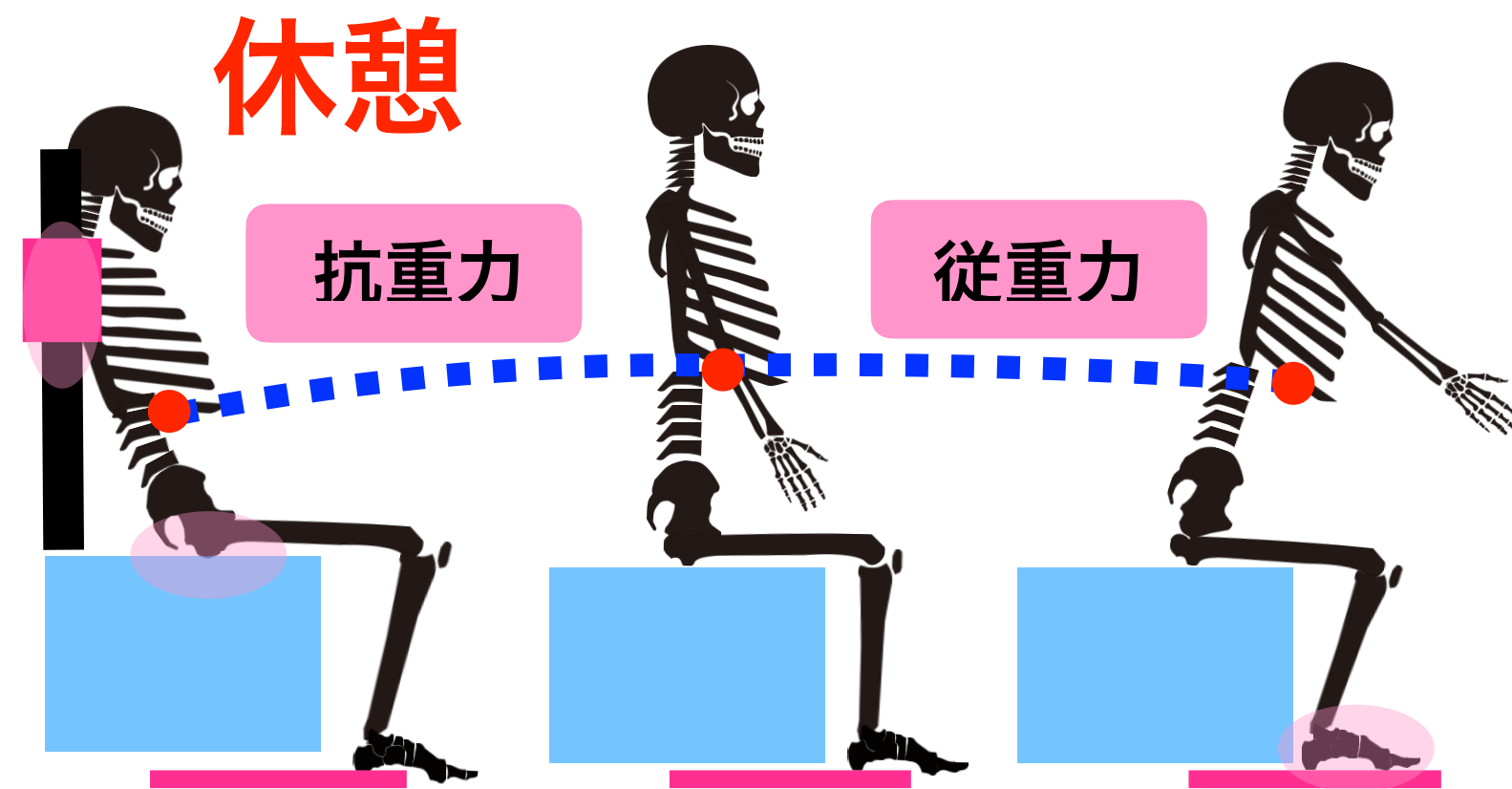
リクライニング
→背もたれを傾ける

バックサポート角度



臨床での仙骨座りの原因





seating
(シーティング)

ADLで効果判定する！

sitting

人が座った状態

ADL上で必要な座位姿勢の評価

chair

椅子 (車椅子)

車椅子の選定・調整・物品調整

休憩～前傾座位の構成要素

- ①可動域 (股関節&骨盤・足関節)
- ②体幹筋 (背筋群・腹圧) ・股関節屈筋群の筋活動
- ③下腿筋群の筋活動 (下腿の前傾)

股関節角度に応じた

車椅子角度調整

バックサポート角度

シート角度

フットレストの高さ・角度調整